

迎春

広報

きたあきた

NO.190

2017年

1月

市ホームページ

<http://www.city.kitaakita.akita.jp>

古来の伝統を重んじ
心を無に的へ向かう

～秋田北鷹高校 弓道部～

弓道は、ゆっくりとした動作で集中力を高め、自分の間合いで的を射る日本古来の武道です。矢を正確に的中させるためには、健全な身体と修練を重ねた技術、そして冷静沈着な精神、決断する勇気が不可欠とされています。武道に限らず、文化活動においても日本の伝統文化には精神力を養うものがたくさんあります。新年にあたり皆さんも日本の伝統に触れてみては。

謹賀新年



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は、地元出身力士であります豪風関の県民栄誉章受章や、第65回全国高校スキー大会においての秋田北鷹高校スキー部女子の総合優勝のほか、日本海沿岸東北自動車道の未開通部分のうち、大館市の二井田真中ICから鷹巣IC間の完成により、当地域の悲願でありました高速交通道路網への接続を果たすなど、大きな感動と希望が生まれた年でありました。

市政に目を転じますと、第二次総合計画がスタートし、その重点プロジェクトとして定める「まち・ひと・しごと創生総合戦略」では「産業振興による仕事づくり」「移住定住」「少子化対策」「新たな地域社会の形成」の4つを基本目標に掲げ、具体的な事業の実施と数値目標による進捗管理により、地方創生に向けた施策を重層的に取り組み始めたところであります。

また、昨年4月には、中心市街地活性化の核となります「北秋田市民ふれあいプラザコムコム」がオープンし、多くの市民の皆様のご利用のもと、9月には来館者10万人を達成するなど、予想を上回る大きな人の流れを創り出すことができましたし、その人の流れを取り込むべく、市内各地では、地域の皆様による様々なイベントが開催され、中心市街地や観光地での新たな賑わいと、魅力の創出が行われ

るなど、明るい話題が出てきたところでもあります。そして、観光面におきましても、森吉山を中心とした観光振興が順調に進み、国内外からの観光客が目に見えて増加してきているところでもあります。

本年は、空路・鉄路・道路の3つの高速交通体系が確立された恵まれたインフラと、北東北の中心という地理的環境のもと、新たな企業進出や物流量の増加、そして、広域周遊観光ルートの形成による観光客の増加などが大いに期待されるところでありますので、第二次総合計画の将来都市像に定める「住民が主役の、”もりのまち”の実現に向け、これら様々な取り組みの流れを止めることなく、しっかりと地域の創生や活性化に結び付ける加速の一年としてまいりたいと考えているところであります。

少子高齢化や人口減少が急スピードで進む中、地域社会のあり方が大きく変化し、様々な地域課題が顕著化してきておりますが、住みやすいまち、住んでみたいと思える魅力的なまちを市民の皆様と一緒に創りあげてまいりたいと考えておりますので、市政に対しましてのより一層のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

結びに、市民の皆様のご多幸、ご繁栄を心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

平成二十九年 元旦

北秋田市長 津谷永光

今年とりは酉年

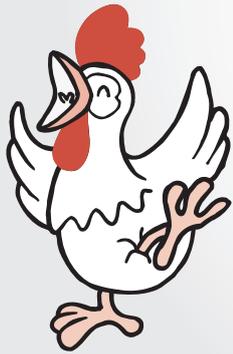
酉

年は十二支の10番目の年で、方角や時刻を表す語として使われてきました。「酉」は西の方角、「酉の刻」は午後6時を中心とする約2時間を指します。後に、庶民に十二支を浸透させるため、「酉」にわかりやすい動物の「鶏」を当てたと言われていますが、鶏が選ばれた理由は定かではありません。

江戸時代以来、東京では11月の酉の日に、西の市の名で知られる鷲神社の祭礼が行われ、幸運や富を掻き寄せるといふ熊手が売られてにぎわいます。

鶏

原種は東南アジアの密林にすむ赤色野鶏と考えられており、農耕の開始とともに家きんとして飼養されるようになり、弥生時代にはすでに日本に渡来していました。以後、用途に応じた改良がなされ、採卵用の白色レグホン、食肉用のブロイラー・名古屋種、闘鶏用のシャモ、観賞用のオナガドリ・チャボなど、



多くの品種が生まれました。本市の特産品でもある比内地鶏は、国の天然記念物である比内鶏の雄とアメリカ原産のロードアイランドレッド種の雌の交配種で、大館市比内町の生産者と県畜産試験場が品種改良を繰り返し、1973年に生産が始まりました。名古屋コーチン、薩摩地鶏とともに、日本三大地鶏と呼ばれています。

酉年の「とり」は「とりこむ」という言葉とかけて、商売に縁起の良い年だと言われています。酉年にあやかり、市内の店舗や事業所が商売繁盛となることで、市民の皆さんが安心して暮らすことができる、明るい一年になることを願います。

平成29年の主な行事予定

- | | |
|-------|---|
| 1月1日 | 元旦マラソン／元旦倉ノ山登山 |
| 2日 | 大太鼓叩き初め |
| 7日 | 森吉山樹氷観賞（3月5日） |
| 22日 | 市民スキー大会 |
| 2月11日 | もちっこ市（12日） |
| 19日 | スノーキャンドルストリートinあにまとび |
| 3月20日 | 万灯火 |
| 4月下旬 | 熊牧場オープン（11月上旬）／阿仁スキー場春スキー営業（4月土休日）（5月7日）／鷹巣中央公園桜まつり（5月上旬） |
| 5月3日 | 森吉山山開き |
| 6月1日 | 竜ヶ森山開き／太平湖湖水開き |
| 4日 | ふるさと踊りと餅っこまつり |
| 上旬 | 阿仁スキー場ゴンドラ運行《花の百名山》（10月下旬） |
| 7月8日 | 米代川花火大会 |
| 14日 | 八幡宮綴子神社例大祭（15日） |
| 8月7日 | 森吉山麓たなばた火まつり |
| 14日 | ふるさとまつり・まと火／根子番楽 |
| 15日 | 成人式／市民盆踊り大会 |
| 16日 | 阿仁の花火と灯籠流し |
| 下旬 | 民俗芸能大会 |
| 9月上旬 | 縄文まつり |
| 10日 | たかのす太鼓まつり／ねんりんピックアップ大会 |
| 24日 | 秋田2017北秋田市健康マージャン交流大会（11日） |
| 10月下旬 | 100キロチャレンジマラソン |
| 11月上旬 | 産業祭 |
| 11月中旬 | 浜辺の歌音楽祭／文化祭 |
| 12月中旬 | きらきらフェスティバル（2月上旬） |



▲大勢の来場者でにぎわう合川ふるさとまつり



▲毎年、熱戦が繰り広げられる「市民スキー大会」

好きなことを思い切りやれる人生に

鷹巣南中学校キャリア教育講演会



▲第一線で活躍する高橋さんが講演した、鷹巣南中学校キャリア教育講演会

鷹巣南中学校(高橋智校長)のキャリア教育講演会が、11月29日に同校で行われ、おもちやクリエイターの高橋晋平さんが講演し、アイディアを生み出す方法ややりたい仕事の見つけ方などを紹介しました。

キャリア教育講演会は、将来の夢の実現に向けた意識、意欲を高めるとともに、現代社会に関する見識を広めることを目的としています。

講師の高橋さんは、北秋田市出身の37歳。玩具メーカーの株式会社バランダに入社し、商品の企画開発に携わり、国内外累計335万個を販

売して第1回おもちや大賞を受賞した『おげん プチプチ』をはじめ、アイディア商品を数多く開発しました。退社後には株式会社ウサギを設立し、おもちやクリエイター、アイディア・コークリエイターとして多方面で活躍されています。

この日の講演会には、鷹巣南中学校と上小阿仁中学校の生徒134人が参加し、高橋さんが「おもちやクリエイターという仕事、人生をかける職業の見つけ方」と題して講演。

高橋さんは、やりたい仕事の見つけ方について「好きなことをとことんやって、一日も早く壁にぶつかってみること。好きなことからしか成長はない、その壁を越えることができたら、それが皆さんにとって一生かけてもいいものになる。本当にやりたいことは、自分がちよっと好きだな、面白いと思うことを精いっぱい楽しくやることから見つかると思う。好きなことを思いっきりやれる人生を楽しんでもらいたい」などと生徒たちに呼びかけました。

生徒たちは自身の好きなことや将来と照らし合わせながら、高橋さんの話に聴き入っていました。

婦人会の発展を誓う

鷹巣婦人会70周年記念祝賀会



▲節目を祝い、今後の発展を誓い合った鷹巣婦人会70周年記念祝賀会

鷹巣婦人会創立70周年記念祝賀会が、11月22日に市民ふれあいプラザコムコムで行われ、会員約120人が参加して節目の年を祝うとともに会の発展を誓いました。

鷹巣婦人会(佐藤フサ会長)は、明治37年に鷹巣愛国婦人会として創立。その後鷹巣愛国婦人会となり、終戦となった昭和21年から鷹巣婦人会として新たにスタートしました。

奉仕と学習を重ねながら、家庭の幸せを中心課題として地域活動の充実を図るため、幅広い取り組みを展開しています。

この日は、祝賀会に先立ち式典が行われ、はじめに佐藤会長が「時代の二ーズを把握し、組織と活動の充実性を考えながら、会員と共に取り組んでいきたい。これからも互いに手をつなぎ、地域になくてはならない信頼される婦人会として歩んでいきたい」などと決意を述べました。

続いて、来賓の津谷市長、北秋田市・上小阿仁村連合婦人会の中嶋洋子会長、鷹巣婦人団体連絡協議会の和田テエ子会長が、それぞれあいさつを述べ、そのうち津谷市長は「70年前の激動の時代から活動を続けられ、地域社会を支えてきた婦人会の役割は非常に大きく、行政の仕事の上でも、貴団体の団結力と活動力は欠かせないものとなっている。今後鷹巣市の発展と住み良い地域づくりのためにご尽力をいただきたい」などと、今後の更なる活躍に期待を寄せました。

また、式典終了後には秋田大学北秋田分校の濱田純分校長が「人生いまが旬、その2」と題して記念講演を行い、参加者は講演に耳を傾けながら、今後の取り組みに向けてのヒントを探していました。

世界で活躍できる人材に

秋田北鷹高校の台湾訪問報告

海外研修で台湾を訪問した秋田北鷹高校（佐藤清悦校長）の生徒たちが、12月2日に市役所を訪れ、津谷市長に訪問中の活動などを報告しました。

この海外研修は、文部科学省のスーパーサイエンスハイスクール事業の一環として、広い視野と高い表現力を持ち、世界で活躍できる人材を育成していくことを目的に実施されたものです。

研修は11月20日から22日までの日程で行われ、期間中は教育・研究施設などを見学したほか、2月に当校を訪れて交流した、台湾国立龍潭高級中等学校との姉妹校提携などを報告した秋田北鷹高校の生徒たち



▲台湾国立龍潭高級中学との姉妹校提携などを報告した秋田北鷹高校の生徒たち

秋田北鷹高校の台湾訪問報告

この日、市役所を訪れたのは、研修に参加した佐藤校長と菅原芳行教諭、2年の土佐菜奈実さん、成田帆香さん、成田陽香さん、岸野菜々子さん、佐藤熙さん、齊藤あゆみさんの8人。

はじめに、佐藤校長が「無事に交流を終え、龍潭高級中学とも姉妹校提携を結ぶことができた。市の協力により、このような機会をもてたことに感謝している。今後とも継続して交流を続けていきたい」などと報告。また、生徒たちからは「とても良い経験になった」、「この経験を将来に生かしたい」、「皆さん親切に接してくれたので、龍潭の生徒が来た時は感謝の気持ちを込めて歓迎したい」などと感想が述べられました。

報告を受け、津谷市長は「姉妹校提携は、北鷹生の地に足のついた活動が、龍潭の方々にしつかりと伝わったからこそ。今後も交流を深めながら、仕事にも人間形成にもその経験を生かし、世界に羽ばたく人材となることを願っている」などと、今後の活躍に期待を寄せました。

市長ダイアリー

◇ 11月16日～12月15日

11月16日(水) ▽企業訪問及び林野庁要望活動(東京都)

17日(木) ▽秋田県選出国会議員と秋田県市長会との懇談会(東京都)

18日(金) ▽元秋田県議会議長 北林照助氏葬儀(森吉総合スポーツセンター)

19日(土) ▽小猿部地区自治会長会連絡協議会(沢口林業センター)

21日(月) ▽第2回秋田県・市町村協働政策会議総会(秋田市) ▽秋田県知事と市町村長との行政懇談会(秋田市)

22日(火) ▽鷹巣婦人会創立70周年記念祝賀会(市民ふれあいプラザ) ▽定例記者会見(本庁舎) ▽成田政志選手、鷹巣中学校1年

長崎昇子選手フェンシング大会成績報告(本庁舎)

24日(木) ▽第2回北秋田市総合教育会議(本庁舎)

25日(金) ▽北秋田市交通安全計画検討会会長より提言書提出(本庁舎)

27日(日) ▽JR東海道線辻堂駅100周年記念事業「浜辺の歌」コンサート(神奈川県藤沢市)

28日(月) ▽鷹巣中学校駅伝チーム 全国大会出場あいさつ(本庁舎)

29日(火) ▽千葉文吉氏 知事感謝状受贈報告(本庁舎)

29日(火) ▽七座地区自治会長会 市長との懇談会(今泉交流センター)

12月1日(木) ▽北秋田市議会12月定例会本会議初日(議事堂)

4日(日) ▽秋元忠雄氏「叙勲受章祝賀会」(交流センター)

5日(月) ▽北秋田市議会12月定例会本会議 一般質問①(議事堂)

6日(火) ▽北秋田市議会12月定例会本会議 一般質問②(議事堂)

9日(金) ▽大館北秋田森林組合「山神祭」(ホテル松鶴) ▽北秋田市医療団体との業務協議会(市民ふれあいプラザ)

12日(月) ▽民生委員・児童委員片岡嘉代子氏厚生労働大臣表彰受賞報告(本庁舎) ▽移住者への特典贈呈(本庁舎) ▽第1回北秋

田市交通安全対策会議(本庁舎) ▽国道105号「大曲鷹巣道路」における利活用促進に関する協議会(市民ふれあいプラザ)

13日(火) ▽北秋田市議会12月定例会本会議 最終日(議事堂)

14日(水) ▽相馬久夫氏 全国防犯功労者防犯栄誉銅章受章報告(本庁舎) ▽経済産業大臣表彰 彰島山トシ子氏、総務大臣表彰 佐藤キ

ノ子氏受賞報告(本庁舎)

15日(木) ▽東日本旅客鉄道株式会社秋田支社訪問(秋田市)

地域防犯活動に貢献



▲全国防犯功労者防犯荣誉銅章の受章を報告する相馬さん

●相馬久夫さんが防犯荣誉銅章受章を報告

全国防犯功労者防犯荣誉銅章を受章した相馬久夫さん（花園町）が、12月14日に市役所を訪れ、津谷市長に受章を報告しました。

相馬さんは、昭和63年に鷹巣地区防犯協会鷹巣支部に入会以来、地域内の防犯パトロールなど、28年間にわたり地域防犯活動に尽力しました。

この日は、相馬さんが長女の由香里さん、市防犯協会の佐藤重光会長とともに市役所を訪れ「たいへん光栄に思っています。これからも地域の安心安全のために頑張りたい」などと受章を報告。津谷市長は「長きにわたり、市の安心安全のために頑張っていた。これからも後輩の指導をお願いしたい」などと長年の活動をねぎらいました。

民生委員児童委員の活動に尽力

●片岡嘉代子さんが厚生労働大臣表彰を報告



▲厚労大臣表彰と全国社会福祉協議会会長表彰の受賞を報告する片岡さん

厚生労働大臣表彰と全国社会福祉協議会会長表彰を受賞した片岡嘉代子さん（上羽立）が、12月12日に市役所を訪れ、津谷市長に受賞を報告しました。

片岡さんは、平成7年に森吉町民生委員児童委員となり、平成19年からは、森吉地区協議会会長と市協議会副会長を務められ、21年の長きにわたって地域の相談役として尽力されました。

この日は、片岡さんが柏木清一会長とともに市役所を訪れ「担当した地域の方々にはたくさん協力してもらった。受賞は皆さんのおかげです」などと受賞を報告。津谷市長は「優しさと博愛精神をもって活動していただいた。受賞は市にとっても誇りです」などと長年の活動をねぎらいました。

もっと北秋田を知りたい

●七澤さんに移住者特典を贈呈



▲七澤さんに北秋田市産「あきたこまち」を津谷市長から贈呈

移住者特典の贈呈が、12月12日に市役所で行われ、当市に移住された七澤康仁さん（24歳）に北秋田市産「あきたこまち」が贈呈されました。

七澤さんは、野添憲治氏の「マタギのむら」を読んだことがきっかけで、北秋田への興味が湧き、7月のお試し移住体験に参加。北秋田の暮らしや人の温かさに触れたことで9月に移住を決定されました。

この日、津谷市長は特典のお米を手渡し「一人では心細いこともあると思うが、移住されてきた先輩たちと、相談しながら暮らしてほしい」などといさつ。七澤さんは「地域の人たちに聞きながら、もっと北秋田を知りたい」と今後の生活に期待を込めました。

ハワイで剣道の普及発展に貢献



▲ホノルル市長からの感謝状を佐々木さんに伝達

●佐々木さんにハワイ親善活動感謝状を伝達

長年にわたり、米国のハワイで剣道を指導している北秋田市剣道協会の佐々木寛会長（伊勢町）に、ホノルル市長から感謝状が届き、11月29日に市役所で津谷市長から伝達されました。佐々木さんは、昭和51年からハワイで剣道の指導を始め、これまで27回渡米し、現地の方々への指導を通して剣道の普及発展に貢献されました。

この日、市役所を訪れたのは佐々木さんと妻の圭子さん。津谷市長は感謝状を伝達し「市にとっても荣誉あること。ハワイとの架け橋になってもらいたい」と功績を称えました。佐々木さんは「とても光栄に思う。これからもハワイを訪れて指導したい」と喜びの気持ちを表しました。

全員でつなぐ駅伝を



▲全国大会での活躍を誓った、鷹巣中女子駅伝部

●鷹巣中女子駅伝部が全国大会出場報告

全県駅伝大会で優勝を果たした鷹巣中学校駅伝部の女子部員が、11月28日に市役所を訪れ、津谷市長に大会結果と全国大会出場を報告しました。同駅伝部は、9月17日に秋田市で行われた第22回全県中学校女子駅伝競走大会で、4年連続10度目の優勝を果たし、全国大会への出場を決めました。

この日は、駅伝部女子部員9人が市役所を訪れ、主将の萩野さくらさんが「全国大会では、秋田県代表として自覚を持ち、全員でつなぐ駅伝をしたい」と全国大会への決意を表しました。津谷市長は「一人一人の気持ちをつなぐ駅伝で、アンカーを笑顔で迎えられるようなレースをしてほしい」などと選手たちを激励しました。

世界の強豪相手に大活躍



▲国際大会の結果を報告する長崎さんと成田さん

●フェンシング国際大会の好成績を報告

フェンシングの国際大会で好成績を収めた、長崎昇子さん（鷹巣中学校1年）と成田政志さん（李岱）が、11月22日に市役所を訪れ、大会の結果を津谷市長に報告しました。

長崎さんは、マレーシアで開催された15歳以下の大会で見事に初優勝。成田さんは、ドイツで開催された大会で3位、団体戦では準優勝に輝きました。長崎さんは「優勝できてとてもうれしい。次の大会につなげていきたい」、成田さんは「団体戦では、最後の私に5本リードされて回ってきたが、挽回して勝利し決勝に進んだ」などと大会の結果を報告。津谷市長は「二人が世界で日本を背負って闘っていることを誇りに思う」などと活躍を称えました。

平成29年度「市・県民税」

申告相談

申告日程（北秋田市）

2月6日～3月15日

◎申告に関するご相談、お問い合わせ

税務課市税係 ☎62・1116

「平成29年度市・県民税申告」は、平成28年中の収入や控除について申告していただくものです。

地区ごとに申告日が指定されていますので、日程表（11ページ）を確認のうえ、指定の会場で申告してください。

なお、申告をしなければならない方が未申告の場合、各種届け出や申請に必要な証明書の交付が受けられません。また、国民健康保険税、介護保険料の算定や国民年金・福祉・保育等の各種判定において不利益が生じる場合がありますので、申告が必要な方は必ず申告をしてください。



◆申告しなければならない方

平成29年1月1日現在、北秋田市にお住まいで、次のいずれかに該当する方

- ① 営業、農業、その他の事業や不動産業を営んでいる方
- ② 小作料、配当、譲渡、一時所得などがあつた方
- ③ 給与所得者で次に該当する方

▽2か所以上の事業所から給与を受けた方で年末調整を行っていない方

▽医療費控除、住宅ローン控除、寄付金控除などを受ける方

▽公的年金を受給している方で、次に該当する方

▽生命保険料・地震保険料控除、医療費控除、扶養控除などの各種所得控除を受けようとする方

◆収入等による譲渡所得がある方へ

特別控除の適用で譲渡所得が生じない場合でも、国民健康保険税の軽減判定や扶養控除の可否判定は、特別控除前の合計所得金額で行いますので、申告が必要になります。



◆申告する必要のない方

① 税務署に所得税の確定申告書を提出される方

② 給与所得以外に所得がなく、職場で年末調整を済ませている方

③ 市内に居住している親族の扶養親族になっている方

④ 公的年金等以外の収入が無い方で、各種所得控除の適用を受けない方

平成28年中に所得が無かった方や障害者年金、遺族年金などの非課税所得のみの方でも、国民健康保険税等の軽減判定や所得証明書などの税に関する証明書の交付を受けるためには申告が必要です。

○詳しくは次ページのチェックシートをご覧ください。

◆事業主のみなさまへ

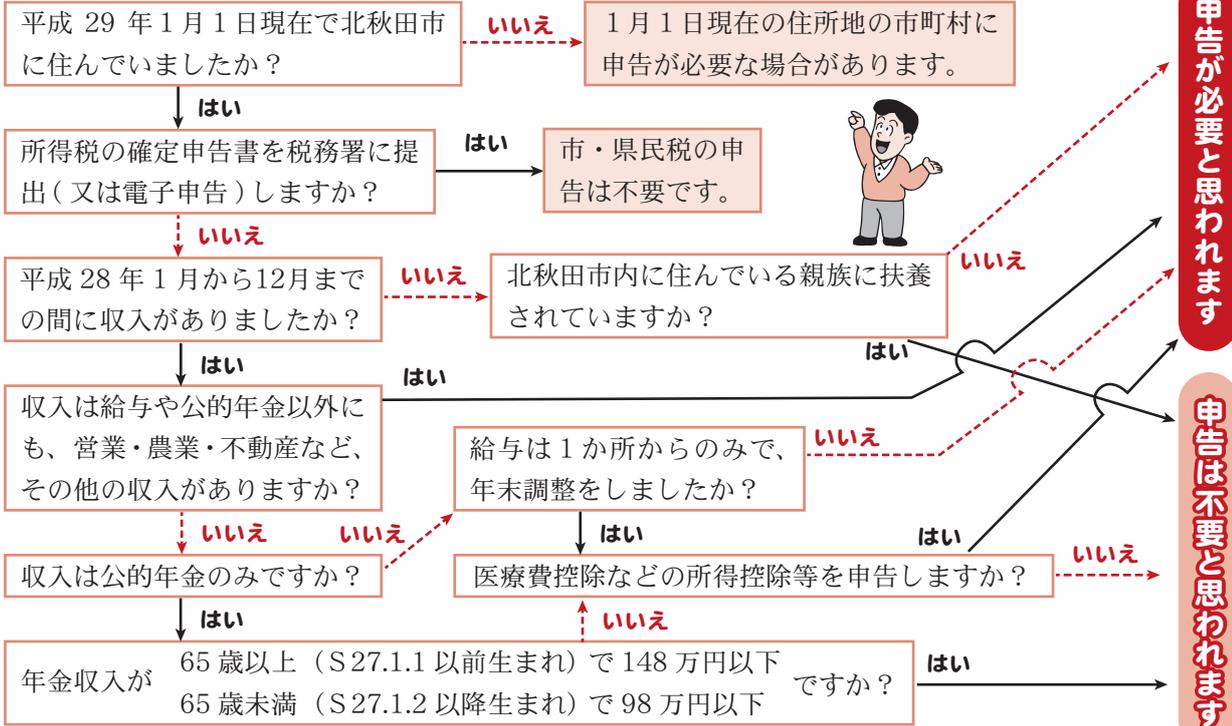
前年中に給与・賞与等の支払いをした事業所は、1月31日までに前年中の給与所得の金額、その他必要な事項を当該給与の支払を受けている方の居住市町村に提出しなければなりません。

申告相談を円滑に行うため、早めの提出をお願いします。



◎ 申告確認チェックシート ◎

↓ココから始まります



※国民健康保険税の申告

チェックシートにより申告が不要となった方でも、国民健康保険に加入している場合は申告が必要です。(4月15日まで)

◆市役所等で発行している
申告に必要な書類

○社会保険料の納付確認書

国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料の納付を口座振替されている方で、平成28年中の保険料納付額確認書が必要な方には、本庁及び各総合窓口センターで無料交付します。

※交付申請には本人確認資料が必要です。

○障害者控除対象者認定書

平成28年中に新たに寝たきり等の状態になり、かつ障害者手帳等の交付を受けていない方を障害者控除に適用する場合は、医師の診断による証明書等又は福祉課地域障がい福祉係から障害者控除対象者認定書の交付を受け、申告会場等にお持ちください。

※寝たきり等の状態：常に就床を要し、複雑な介護を要する人

◆大館税務署からのお知らせ

■税務署で確定申告をされる方へ
申告相談期間(土日祝日を除く)
2月16日～3月15日

【時間】9時～17時

※16時前の来場にご協力ください。

■電子申告(e-Tax)が便利です

申告会場に向かなくても、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」で、所得税や消費税の申告書、青色申告決算書、収支内訳書などを作成し、直接電子申告(e-Tax)で提出することもできます。

詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。

(<http://www.nta.go.jp>)

■農業の申告をされる方へ

農業所得は、すべて収支計算により求めることとなっています。自分で収支内訳書を作成できない方は、収支計算ノート等、収支がわかる書類と領収書をお持ちいただくか、事前に農協等の指導を受けて収支内訳書を作成し、提出してください。

《農業所得収支計算説明会》

農業所得の申告をされる方を対象に説明会を開催します。

【北秋田市会場】

日時 平成29年1月17日(火)

13時30分～15時30分

場所 北秋田市交流センター

お問い合わせ

大館税務署(大館市赤館町2-16)

☎0186-42-0671

◆平成28年からマイナンバーの確認書類が必要です

平成28年分以降の申告書等の提出の際には、マイナンバー（個人番号）の番号確認書類と身元確認書類の提示が必要です。

なお、電子申告（e-Tax）で送る場合には、どちらも必要ありません。

◎番号確認書類※いずれか1つ

マイナンバーカード／通知カード
／住民票の写し又は住民票記載事項証明書（マイナンバーの記載があるもの） など

◎身元確認書類※いずれか1つ

運転免許証／公的医療保険の被保険者証／パスポート／障害者手帳／在留カード など

※マイナンバーカードを提示される場合は、身元確認書類は必要ありません。

◆申告書は郵送又は窓口で提出できます

申告書を郵送又は窓口へ提出する方は、収支内訳書の添付、保険料控除証明書等の書類の添付をしてください。また、郵送又は窓口へ提出される前に、必要書類がそろっているか必ずご確認ください。

◆税務課からのお願い

申告会場は大変混み合います。申告相談を円滑に行うため、次のことにご協力ください。

▼市で受付できない申告があります

「青色申告」、「消費税」、「相続税」、「贈与税」、「平成27年以前の所得税の確定申告」については、直接、税務署に申告してください。

▼あらかじめ書類の分類及び集計を

【営業・農業・不動産収入のある方】
収支内訳書を作成していただくか、収入・経費の科目ごとに領収書等を分類し、集計してください。

【医療費控除の申告を行う方】

支払先の医療機関ごとに領収書を分類し、集計してください。

※集計をされていない場合は、集計後の相談となりますので、順番が遅くなる場合があります。

▼申告前に書類の確認を

添付書類が不備の場合は、申告相談を受けられない場合がありますので、「申告前に書類の確認を！」を参考に事前の確認をお願いします。

▼申告相談期間中のお問い合わせ

申告相談期間中は、担当職員が申告会場に向くため、電話でのお問い合わせに即答できない場合があります。問い合わせはできるだけ申告相談期間前をお願いします。

申告前に書類の確認を！

■申告相談を受けられる方は、次の書類をご持参ください。（□欄を使って確認してください）

■税務署から確定申告書が送られている方は、必ずその申告書をご持参ください。

- すべての方
 - 印鑑
 - 社会保険料、国民年金等掛金等の領収書又は証明書
 - 身体障害者手帳
 - 生命保険料支払証明書
 - 地震保険料支払証明書
 - 医療費の領収書（支払先ごとに集計）
 - 火災、雪害、盗難の損害があった時はその証明書（警察署、消防署から発行されるもの）又は領収書
 - マイナンバーの番号確認書類と身元確認書類
 - 在学証明書（大学生のいる家庭）
 - 預金口座番号のわかるもの（還付申告の場合）
- 給与所得のある方
 - 給与・報酬等の源泉徴収票
 - ※所得税の確定申告をする場合は、必ず源泉徴収票原本の添付が必要です。2か所以上から給与・報酬等が支払われている場合は、源泉徴収の有無に関わらず、全ての源泉徴収票が必要です。
- 年金所得のある方
 - 公的年金の源泉徴収票
 - ※所得税の確定申告をする場合は、必ず源泉徴収票原本の添付が必要です。2か所以上から公的年金を受給している場合は、源泉徴収の有無に関わらず、全ての源泉徴収票が必要です。
- 農業所得のある方
 - 収支内訳書、帳簿、農協等の出荷証明書
 - 米政策に係る拠出金などの雑収入の証明書
 - 土地改良費、その他必要経費の領収書
- 営業、不動産収入のある方
 - 収支内訳書、帳簿
 - 報酬・不動産の支払調書
 - 必要経費の領収書
- 利子、配当、一時所得のある方
 - 支払調書等、支払額がわかるもの
 - 経費がある場合は、その額のわかるもの
- 譲渡所得のある方
 - 譲渡した物件の売買契約書
 - 譲渡費用（手数料、測量費）などの領収書
 - 特別控除の特例を受ける場合は、その内容が確認できる書類



申告相談日程表

《各会場の開館(受付開始)時間》 午前8時(阿仁合地区・前田地区は8時30分/大阿仁地区は9時)

※受付終了時間 午後3時

《申告相談時間》 午前9時～正午、及び午後1時～終了まで

(阿仁合地区・前田地区は9時30分～/大阿仁地区は10時～)



- ◆午前中の受付は、混み具合によって人数制限をすることがあるため、午後の相談になることがあります。
- ◆各会場の駐車場は積雪状況により、十分な駐車スペースが確保できない場合があります。
- ◆指定対象地区の会場・日時の変更を希望される方は、前日までに電話連絡(☎62-1116)をお願いします。

日 曜	鷹巣地区	申告会場	日 曜	合川・森吉・阿仁地区	申告会場
2/8 水	本郷 根木屋敷 妹尾館 中畑 大畑 横瀨	七日市基幹センター	2/6 月	比立内 新町 比立内下町 幸屋渡	大阿仁出張所 ※10:00～
9 木	葛黒 与助岱 三ノ渡 黒森 松沢 明利又 上舟木 下舟木 吉ヶ沢 深沢 品類 岩脇 吉野		7 火	打当 前山 中村 打当内 戸島内 棚木沢 小倉 野尻 長畑 菅生 新中 幸屋 岩野目 沢 鳥坂	
10 金	小森 四渡 坊山 湯ノ岱 中屋敷		8 水	荒瀬 荒瀬川 鍵ノ滝 萱草 伏影 根子 笑内	
13 月	脇神 上野 藤株 小摩当 高村岱	沢口林業センター	9 木	下新町 上新町 畑町 畑町東裏	阿仁ふるさと文化センター ※9:30～
14 火	上町 向黒沢 前野		10 金	新町 上岱 大町 横町 真木沢 湯口内	
15 水	下町 大堤 昭和	綴子基幹センター	13 月	小様 小淵 吉田	合川農村環境改善センター (合川公民館)
16 木	小田 田子ヶ沢 松原 糠沢 大畑 二本杉 岩谷		14 火	李岱 東根田 西根田	
17 金	前山 今泉		15 水	福田 新田目 明田 八幡岱 美栄 林岱 羽根山	
20 月	黒沢 深関 相善町 羽立	16 木	三木田 鎌沢 雪田 杉山田		
21 火	大町 上町 街道町 新屋敷町	17 金	木戸石 増沢		
22 水	太田 摩当	20 月	羽立 芹沢 大内沢 三里 摩当		
23 木	あけぼの町 岩坂 大沢 李岱 田沢	21 火	松ヶ丘 下杉		
24 金	掛泥 太田屋敷後 高野尻 高野尻団地	22 水	川井 道城		
27 月	佐助岱 湯車 緑ヶ丘 蟹沢 南鷹巣	23 木	上杉 上杉団地 桃栄 金沢 金沢団地 弥栄		
28 火	田中 胡桃館 南田中	24 金	合川 梅栄		
3/1 水	住吉町 花園町	27 月	桂瀬 上羽立 下羽立 惣内 桂坂 通り町	四季美館 ※9:30～	
2 木	西陣場岱 高森岱 石ノ巻岱 堂ヶ岱 舟場 川口 小ヶ田	28 火	陣場岱 神成 五味堀 柏木岱 大岱		
3 金	舟見町 新舟見町	3/1 水	根森田 巻瀨 堺田 細越 止 羽根川 新屋布 小又		
6 月	米代町 元町 西屋敷 柳中 下家下 東上綱	北秋田市交流センター	2 木	下前田 鍛冶町 八幡森 前田駅前 工場地帯 宮ノ下 新ノ又 平里	森吉コミュニティセンター
7 火	宮前町 旭町 松葉町 掛泥向		3 金	御嶽 本城御嶽 本城上 本城下 本城荒町 本城町屋 長下 滝ノ沢	
8 水	東横町 大町 幸町 内幸町 東中岱 平成町		5 日	合川・森吉・阿仁地区で平日に申告 できない方	
9 木	材木町 伊勢町		6 月	大杉 裏町 学校通 根小屋 日栄 鶴田 長野	
10 金	鷹巣地区で指定日に申告できなかった方		7 火	寄延 冷水岱 浦田 大淵 白坂	
12 日	鷹巣地区で平日に申告できない方		8 水	米畑 中新田 大沢 山崎 伊勢ノ森 長野岱 高校通 御狩屋 松栄	
13 月	鷹巣地区で指定日に申告できなかった方		9 木	向本城 川向 駅前 新丁 本丁	
14 火	鷹巣地区で指定日に申告できなかった方		10 金	七曲 松山町 新町 横町 大町 中道岱	
15 水	鷹巣地区で指定日に申告できなかった方		13 月	合川・森吉・阿仁地区で指定日に申告 できなかった方	
			14 火		
		15 水			

☆日曜日は混み合うことが予想されます。できるだけ指定対象地区の指定日にご相談ください。

学びの 広場

地域で学び、活動する
皆さんを応援します
北秋田市教育委員会

- 公民館活動
- 生涯学習
- 文化振興
- 学校
- スポーツ



「浜辺の歌」ゆかりの地に歌声響く

～浜辺の歌音楽館少年少女合唱団出演～

浜辺の歌音楽館少年少女合唱団が、11月27日に神奈川県藤沢市で開催されたJR東海道線辻堂駅開設100周年を祝う記念イベントに出演し、成田為三の楽曲を披露しました。

辻堂駅は「浜辺の歌」を作詞した林古溪が歌詞をイメージしたとされる辻堂東海岸の最寄駅で、この度、駅の発車ベルに「浜辺の歌」が採用されたことから、作曲者の生誕地の合唱団が出演したものです。

同合唱団は祝賀イベント「浜辺の歌コンチェルト」に出演し、成田為三の代表作「赤い鳥小鳥」、「秋

田県民歌」などを披露したほか、藤沢市のすずかけ合唱団と「浜辺の歌」を合唱し、交流を深めました。



▲藤沢市で成田為三の楽曲を披露する合唱団

まなぼう・あそぼう・つたえよう

～生涯学習フェスタ2016～

生涯学習フェスタ2016が、12月17日に市民ふれあいプラザで行われ、ステージ発表や体験コーナー、作品展示などで日頃の学びの成果を披露しました。

会場では、講座受講生や講師による「なまーるつみき広場」や「子ども将棋教室」「Gちゃんの健康吹き矢教室」「きりこのペンダント作り」のほか、秋田北鷹高校科学部による「指ハブ作り」などの多彩なブースでたくさんの参加者が体験を楽しみました。

また、障がい者生活支援センター「ささえ」やアコースティックバンド、北秋田鷹巣祇園太鼓振興会

などがステージ発表を行い、子どもから高齢者まで幅広い世代の参加者が学びと交流の輪を広げました。



▲秋田北鷹高校科学部による指ハブ作り体験

県民運動50周年記念知事感謝状を受贈

～青少年の健全育成に貢献～

平成28年度青少年健全育成秋田県民会議の青少年健全育成県民運動50周年記念知事感謝状を受贈した千葉文吉さん（花園町）が、11月28日に市役所を訪れ、津谷市長に受贈を報告しました。

千葉さんは、長年にわたり青少年育成北秋田市民会議の会長を務めるとともに、子どもたちへのあいさつ運動や中学生による「私の主張」、子どもたちの伝承芸能発表会の開催など、青少年の健全育成活動の推進に尽力されました。

報告では「成果の見えにくい活動だが、街中で元

気にあいさつする子どもたちを見ると着実に浸透していると感じる」と35年の活動を振り返りました。



▲市長に知事感謝状の受贈を報告する千葉さん

冬の笑楽校



開催日 1月11日(水)

会場 市民ふれあいプラザ

参加費 高校生以下500円、一般700円

締切 1月6日(金)／定員 30人

【時間割】朝の会 8時50分～9時

英語 9時～9時50分

1時間目 「シヨーンさんの楽しい英会話」

総合学習 10時～10時50分

2時間目 「秋田銀行出張授業」

家庭 11時10分～12時30分

調理実習

給食 12時30分～13時30分

3時間目 「3時間目に作った料理を食べよう」

4時間目 理科 13時30分～15時

「スペシャル理科実験」

○スクールバスを運行します

《行き》大阿仁公民館7時20分↓

阿仁公民館7時40分↓森吉公民館

8時10分↓合川公民館8時25分↓

ふれあいプラザ8時40分

《帰り》ふれあいプラザ15時20分発

関申 生涯学習係 ☎62・1130

合川公民館第1回ろばた講座

関申 合川公民館 ☎78・2114

日時 1月17日(火) 13時30分

会場 合川公民館

演題 「愛郷心を貫き、

いかに実践するか」

講師 亀谷健樹氏(太平寺前住職、詩人)



阿仁公民館公開講座

関申 阿仁公民館 ☎82・2220

■切り絵講座～夢あかり～

紙パックを利用して、美しい灯

ろうを作ってみませんか。

日時 1月26日(木)、2月9日(木)

10時～15時

会場 阿仁公民館

講師 石田テル氏

材料費 1000円

締切 1月19日(木)／定員 10人

持ち物 はさみ、定規、マスク、昼食、

1リットルの牛乳パック2個

放課後児童クラブの募集

関申 生涯学習係 ☎62・1130

放課後児童クラブは、保護者が仕

事などで日中留守になる家庭に代

わって、子どもたちに安全な生活の

場と遊びの場を提供しています。

対象児童 就労等により、保護者が

日中家庭にいない小学1年生から6

年生までの児童

申込み 1月13日(金)までに入会希

望の児童クラブへお申込みください

※現在利用されている方も、改めて

申し込みが必要です。

提出書類 ①児童クラブ入会申込書

②児童票

※提出書類は、各児童クラブ、各公

民館に設置しています。

ふるさとの文化財

「縄文時代編」

14

○鳥形土製品

(二重鳥B遺跡出土)

今年の干支「酉」にちなんだ鳥の形の出土品を紹介します。

二重鳥B遺跡は、森吉山ダム建設事業に先立ち調査された遺跡で、縄文時代後期後半(今から約3500年前頃)を中心とした土偶などの出土品が見つかっています。その中の一つが写真の鳥形土製品で、頭から首にかけての部分となりますが、とがった嘴や丸い目から鳥が連想されます。

その形から把手として土器の一部に付けられていたか、鳥の姿をした動物形の土偶の頭部と思われるますが、残念ながら詳細は不明です。市内で鳥を表現したと考えられる出土品は、これ一見しか見つかっていません。

他の時代、地域では、古墳時代の埴輪の中に明らかに二ワトリや白鳥などの水鳥を表したと分かるものがありますが、縄文時代はその形や特徴からカモなどの水鳥やミミズクと思われる土偶が出土しています。

この鳥形土製品は、一体何の鳥を表したものでしょうか。詳しく見ると嘴は短くややつまり、カラスのようです。

しかし、首と頭の分かれ目が明瞭で、頭の後ろが突き出ており、キツツキのような印象を受けます。キツツキの嘴は細身ですが、後頭部の特徴からキツツキ、市の鳥であるクマガエラとしたい気がします。が、いかがでしょうか。

また、目の回りに渦巻き形の模様縁取りがあり、雄のヤマドリなどを模したのも考えられますが、推測の域を出ません。

二重鳥B遺跡近くの漆下遺跡ではキジ類の骨が出土しており、鳥が食糧として利用されていたと推測されますが、それとともに鳥を特別な存在としてとらえ、それをかたどったモノに何かしらの意味を込め、祈ったものと思われる。



▶左側面

▶右側面

▽紹介者／北秋田市教育委員会生涯学習課文化係



新春特別企画



梅井沙織さん
Saori Umei

6歳の男子との2人家族。昨年から市民ふれあいプラザコムコム内のチャレンジブースで、健康美的サロン「Luxage」を開業。



船橋奈々恵さん
Nanae Funabashi

1歳の男子と夫の3人家族。シンガーソングライター本城奈々として、歌の活動をしながら育児に奮闘中。

北秋田市の課題の一つ「少子化対策」について、現在、子育て中の方々と市長が意見交換を行い、皆さんの声をこめからの市の子育て支援策に反映させるために開催しました。

テーマは子育て

新春座談会

子育て中の方々と津谷市長が意見交換



松岡咲子さん
Sakiko Matsuoka

1歳の男子と夫、両親、祖母の6人家族。自宅を仕事場に、手作り餅ようかん・すまし餅の「技和」を経営。



津谷永光市長
Eikou Tsuya



金澤由依子さん
Yuiko Kanazawa

3歳・1歳の2男子と夫の4人家族。昨年、二男の保育園入園を機に、約4年ぶりに就職。現在はパートをしながら育児に奮闘中。

◇開会にあたり、津谷市長あいさつ
市長 現在、全国的に少子化が進み、北秋田市も生まれてくるお子さんよりも亡くなられる方が多く、人口減少がたいへん大きな問題となつていきます。

原因は様々あるわけで、市としても一つ一つ解消し、少しでも歯止めがかかればと考えており、日本国中で地方創生を掲げるなか、北秋田市でも「まち・ひと・しごと総合戦略」を策定し、その中には少子化対策も盛り込んでいます。

少子化の原因の一つとして未婚化・晩婚化・晩産化を課題として、若い年齢からの啓発、結婚支援、不妊治療への助成を行い、安心して出産できるよう努めているほか、皆さんのように仕事と家庭を持っている方々が、両立できるような支援、子育てに関する負担の軽減、不安を解消できるような支援をしていきたいと思います。

これまでも、市では子育て支援の施策を展開し、少しずつ整備されてきてはいますが、まだまだ私たちの気づかないこともあると思います。今日の座談会を通じて、いろいろなお話をしていただきたいと思いますので、よろしくお願

子どもが生まれて変わったことは？

◇食生活が…

松岡 自分の健康管理ができないと、子どもをしつかりと見られないし、自分が風邪をひくわけにはいけないので、食事で健康管理をするように徹底していますね。

梅井 子どもを産む前は、健康や食について特に考えませんでした。子どもが生まれてからは、母親として倒れることはできないし、食べるもので子どもが大きくなっていくと考えたら、一から体に良い物を作つて、食べさせたいと思うようになりました。

船橋 母乳で育てている時には、自分の食べたものが母乳に影響して、子どもにブツブツがでたりして、反省することもありますね。

全員 そんな時でも夫は私の横で普通にビール飲んでるし。

金澤 母乳は卒業しましたけど、お酒は解禁できないですね。自分の体調管理や緊急時に備えて。

松岡 分かる。子どもに何かあったとき、対応するのは母親だし。

市長 皆さん食生活を気にされているようですが、お菓子は全くあげていない？



◇自分の時間が…

金澤 自分の時間がなくなりましたね。1人目の子どもが産まれた時に気づいてはいましたけど、2人目が生まれたらそれが倍に。座る時間も夫婦で会話する時間も無くなり、二男は夜泣きがひどく、2人一緒に泣くこともあり、子育ては大変だと実感しています。

船橋 自分のことが二の次、三の次になって、息子が寝てる間に自分のことをやっています。

最近、早起きすると余裕が出てくることに気づいて、ご飯を作つて洗濯して、空いた時間に、コーヒーを飲んだりするのが、ストレスの発散になっていきます。

市長 想像はしていましたが、たいへん苦労されていますね。子どもは天使のように可愛いですけど、時にはわんぱくで手に負えないこともあるかと思えます。私たちは、日中は仕事をして夜の時間、朝の時間と大きな時間のくくりで生活していますが、皆さんは10分、20分の時間を作ることを工夫されていて、子どもができて180度生活が変わるわけなので、もっと周りの人たちの手助けは必要と感じています。本当にお母さんたちには頭が下がります。

梅井 保育園に行くようになるとおやつ時間も覚えるので、いろいろなおやつを覚えてきますが、小さい時は量や回数を決めていました。

船橋 添加物が入っているもので、世の中あふれているので、少し気を緩めると…。あまり過剰になつてはいけないとは思いますが。

梅井 よその子が食べているのに、食べちゃダメというのも可哀想だし、しっかりとした管理ができて

いれば大丈夫なんでしょうけど。

※次ページに続く

子育てと仕事 やはり周囲の支援が

金澤 約4年ぶりに就職活動をしましたが、やはり子ども優先の壁にぶつかりました。長時間労働は厳しいですし、子どもが体調をくずした時に休みが取れる職場が理想ですけど、なかなか見つからなくて。でも今の職場は、皆さんお母さんたちなので、子育てには理解があり、休みやすい環境です。土曜日は保育園、祝日は祖母に預けて仕事していて、子どもの夜泣きで一睡もせずに仕事に行くこともありですけど、夫が家事の半分をやってくれるので。皆さんの支えがあって仕事ができていると感謝しています。

松岡 6人家族で、保育園も利用しているのですが、仕事と両立はできていると思います。でも、子どもが風邪をひいた時とか、おばあちゃんが見てくれますけど、子どもが動き回るのに追いつくことができないので、目を離すことができません。仕事が進まない日が続く時はありますね。

梅井 6歳になって、自分のことは自分でできるし、それほど手も掛からなくなりました。仕事と両立できていると思っていますが、や



はり両親の支えは大きいですね。

船橋 私も夫の両親に助けてもらっていて、何回も男鹿市から根子に來てもらっていて助かっています。この時期は雪があるので、事故の心配も。阿仁合の保育園は0歳児の一時保育がないのです。

北秋田市での子育て 良いところは

◇一時保育と支援室

金澤 北秋田市は一時保育と子育て支援室が充実しているので、支援室は頻繁に利用しました。子ども同士で遊ばせることができ、お母さん同士で子育ての相談もできるし、ママ友ができてプライベート

でも交流して、とても楽しく子育てができました。

梅井 大館市や秋田市の子育てママと情報交換しても北秋田市は良いよねーって言われることが多い。何がいか聞くと、やっぱり支援室が充実していること。私も市内支援室を転々として利用させていただき、お世話になりました。

船橋 鷹巣エリアが中心なので、阿仁からはちょっと距離が。

梅井 出前の支援室もあったと思いますけど。

市長 阿仁地区では昨年、3回ほど開催していて、今年は1月から行うこととしています。

松岡 私、支援室があるのが分からなかった。どこでやっているの。

金澤 各保育園とかいろいろ。支援室専門の先生もいますよ。

梅井 1回利用すると、たくさん子育ての情報が入ってくるんだけど、その1回がね。産後の健診などの時しか情報が入ってこないの、病院などにもチラシとか置いてほしいです。

松岡 宣伝をもっと強めにしてほしいですね。広報だけではいろいろな取組みをされているのに。もっといいですね。

船橋 広報も見ていますけど、結構ページが多いので。ゆっくり見る

時間があればいいですけど。
市長 行政でも様々な取り組みをしているけれど、周知方法など手薄なところがあって、私も残念に思っています。

◇自然と人

松岡 自然が豊かですよ。特に北欧の社は最高ですね。広くて遊具も多くて。東京から来た友達もびっくりしてきますよ。

船橋 私は地域の方々が息子の成長を喜んでくれることですね。近所の方も、孫のように可愛がってくださっていて、おんぶしながら夕飯を作っている、大変そうだからって、息子を散歩に連れていってくれたり、夕飯のおすそ分けとか、涙が出るくらい気づかってくれて、都会にはない気づかいを素晴らしいなと感じています。こういった事があるから、ここで子育てを頑張っていこうと思えますね。

市長 支援してくれている人も素晴らしいけれど、それを受け入れる方も立派だと思えます。そうした付き合いを避ける人もいるし、頻繁に子どもの世話をされるのを好まない人もいますので。親しい中にもお互い配慮しながら上手にお付き合いされているのだなと感じます。これからも地域の宝として一緒に育てていってほしいです。

充実してほしいところ
& 市への要望

金澤 小さい子どもがいると働ける条件が限られますし、働いている子どもと遊ぶ時間もないので、休みが充実したお母さんたちが働きやすい職場がもっと増えればと思います。

松岡 息子が熱性けいれんを起こしたことがあって、どうすれば良いか分からなかったことが。食べ物、詰まらせた時の対処方法など、子どもに特化した救急救命講座を保育園の保護者会など、人が集まる時に実施してほしいです。

市長 私も子どもの救急救命講座は必要だと感じています。

松岡 妊娠中の時に早くから入院しなければならぬ時がありますけど、その時の支援がほしいです。子どもを産むときには一時金がありますけど、産前と産後のことも考えてほしい。負担も大きくて、2人目を生むことが不安になると思うので、少しでも補助があればと思います。

梅井 子どもを産む何か月前から入院している人もいますからね。仕事も辞めざるを得ないし、入院費もかかりますから。
市長 たいへん勉強になりました。

松岡 あと、小さい頃の英語教育を充実してほしいです。

金澤 そうですね。英会話塾で習うこともできるけど、お金もかかるし、全員が通えることでもないし、習うというより小さい頃から英語にふれる環境をつくってもらいたいです。

市長 日本の英語教育は文法的なものが多くてね。今は多少文法が違っていても通じますし、コミュニケーション能力が必要なので、小学生からでは遅いのかなという思いもあります。国や県への働きかけも必要ですけど、市としても検討していきます。鷹巣なまりが入っても良ければ、私が教えますけど。

全員 (笑)

◇小中学校の統合

梅井 少子化、過疎化が叫ばれるなか、学校がなくなれば過疎化が進むような気が…中学校がなくなり小学校もなくなれば、自然と保育園もなくなる心配もあります。市を離れた人が帰ってきたと思う時に、学校がないと帰ってこなくなるし、自然の中で子育てしたいと移住してきた人もいるけど、今後は見込めなくなるのでは。

市長 この問題は一人歩きしている部分もあって、統合ありきではない

く、何もないう状態から意見を求め、何もない状態から意見を求め、子どもの人数の推移や学ぶ環境を考慮しながら教育委員会で案を示し、それについて市民の方々から意見を出してもらおうというものです。着地点を求めて進めているわけではないので、その点は安心してもらいたい。

船橋 学校がなくなれば、地域が寂れることは容易に想像できることで、地域が寂れると子どもにもマイナスだと考えています。社会性は学校だけでは養われないし、私の経験からも、地域のひとあいさつや会話を交わし、時には怒られて、そういうことで学ぶことは大きいと思います。息子が将来、この地に残るか、出ていくかは分かりませんが、離れていてもこの地域が好きだと思ってもらえるよう、地域には元気があってほしいです。

市長 学校がなくなれば地域が寂れるという意見も一つですが、やはり子どもたちの環境を一番に考えたい。しかし、他の地区の統合と違うのは、阿仁地区は距離の問題が大きいのが悩ましいところですが、広報等を見ても、複式学級にはメリットがないように書いていますが、他の地域では複式を推進しているところもあるので、複式

についてももう少し研究されることを望みます。

梅井 複式も良いところがあるはずで、積極的に推進して全国のモデル校を目指すことも案の一つと考えます。そうすることで、北秋田市で子どもを育てたいと移住してくる人もいられるかもしれない。

松岡 一番に子どもたちの意見を聞いた方がいいと思いますけどね。

市長 子どもたちについても、やはり意見は分かれています。とても重要な問題ですので慎重に議論を進めていきます。

※次ページに続く



産み育てる素晴らしさ
& 新年の抱負

金澤 現在も子育て真っ最中で大きいことは言えませんが、子どもたちが私をこんなにも必要としてくれることをありがたく思っています。夫が抱いても泣きやまないのに、私が抱くと安心した表情をしてくれるし、自分が笑っていると子どもたちも嬉しそうにしてくれます。母が健康であれば家庭は円満と感じています。今は子どもたちの笑い声が、毎日、家に響いていて、それが頑張ろうと思える力の源になっています。子育ては一人ではできないと感じますし、私の予想以上にいろんな人が助けてくれることを幸せに感じています。

昨年は私が就職、二男が入園、そして、新居に引っ越しと慌ただしい一年で、子どもたちとあまり遊んであげられなかったのが、新年は新居で子どもたちとの時間を大切にしたいと思っています。

松岡 子どもの考えることや動きがユニークで、その姿に感動して刺激を受ける毎日で、それが私の活力になっています。

これからもその柔軟さを大人が潰さないように共有して向上していけるようにしていきたいと思

ますし、子どもは大人の背中を見て育つので、「子どものために頑張っていけるように」、そして「視野の広い子どもになるように」を目標にしていきたいと思

子どもは、音楽と体を動かすことが好きなので、子どもが好きなことを一緒に遊びながら、軽い感じで、あまり気負わずに楽しく過ごしたいと思

梅井 子どもが産まれる前には経験しなかったことをいっばい経験し、子どもは育たないので、精神的にも強くなるし、健康を維持するために身体も強くなるし、子どものおかげで人間的に成長させてもらっているような気がしています。嫌なことがあっても、子どもと話をしたり、笑い合うと嫌な事を忘れていることもあり、本当に大きな存在だなと感じています。

昨年は私も子どもも体調を崩すことなく健康で、改めて病院にかからないことって幸せだなと感じた一年でしたので、新年も家族全員が健康で、笑って過ごせたら、心もおだやかに子育てを楽しむことが

船橋 なんでもない時でも、子どもの一つの仕草で笑いや感動が増え

たことは素晴らしいと感じています。テレビで機嫌が良い母親に育てられた方が適応力が付く、というのを見て、母親はたいへんなことがあっても、機嫌良くいなければと思

新年は、子どもと一緒に刺激を求めて、いろいろなところに出向きたいと思っていますし、写真家の夫が日曜大工のので、自宅を改修して、根子写真館を1月1日にオープンするので、地域の家族で写真を撮りにきてもらったりして、自宅に来てもらいな

ら、地域との交流を楽しみたいと思っています。これから子どもも言語が発達してくると思うので、言葉でのコミュニケーションを楽しんでいければと思います。

市長 皆さんのお話をお聞きして、私たちが気づかないところも教えていただきました。すぐにできること、時間がかかること、難しい問題もあると思いますが、これからの北秋田市を担っていく子どもたちが、元気で生き生きと大きくなってもらえるよう、そして1人でも2人でも増えるよう、私たちも頑張っていきます。

少子化といわれますが、元気で明るいいたちがいることで、地域は必ず復活してくると信じています。子育てにはお母さんたちの健康が何よりも大事で、機嫌が悪かったり、病気になる、子どもは敏感に感じますので、元気に笑顔で接し、明るい家庭を築かれるよう、お母さんたちには頑張っていたください。新年が皆様にとって良い年でありますことをお祈りしています。



北秋田市地域おこし協力隊 コラム Vol.9

どうか、私に 生産者さんを紹介してください！

先日、SNS (Facebook) でも取材させてくださる生産者さんを紹介してほしいと皆さんにお願いをしました。

皆さんと北秋田市の食材を更に盛り上げたいと思い、このコラムをご覧の皆様にも改めてお願いいたします。

本年もよろしくお願いたします♪

〒018-4301 北秋田市米内沢字七曲23 ☎72-5243
北秋田市地域おこし協力隊 九島 千春

新年あけましておめでとうございます。皆様のおかげで、移住してから無事に2回目の「お正月」を迎えることができました。

昨年は、移住初年度ということもあり、まずは北秋田市の現状を知るために、各地域の行事やイベントに積極的に参加してきました。

そして、2年目にあたり本年の抱負は2つあります。

1. 北秋田市の生産者さん（農業・加工）を取材し、農産物や加工品の旬の情報を発信していきます！
2. 起業に向けての準備と開業を目指します！



ショー ヨリガン



私が見た北秋田

Kitaakita from My Eyes NO.6

「森吉山でスノーシュー」

本格的に冬がやってきましたね！北秋田の春夏秋冬はどれも美しいけれど、やっぱり見渡す限りの「白」には、よりいっそう魅力があります。人の心を磨く純粋で清潔な白い景色…（まあ、車が走った後の雪道は別として）。

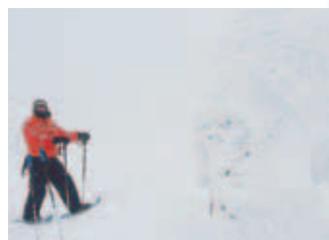
とにかくスキーが大好きな私は、雪が降ったら、当然のように山に向かいます。今回のテーマである森吉山でのスノーシューは、たぶん人生で初めてスキーを持たずに雪の山に登った体験だったと思います。

私の出身地のニューハンプシャー州は、米国東海岸沿いで、突風やハリケーンが多発している地域です。人の心ではなく、ゲレンデを磨い

てしまい、スキー場がすべてアイスバーン状態になるのは残念ながらいつものこと。

こういう私にとって森吉山の樹氷が、すごく珍しいものだったというのは言うまでもありません。今回はガイドさんから樹氷について習いつつ、ゆっくりと観賞することができました。

北秋田の長い冬を楽しく過ごす方法をもう一つ見つけて嬉しいですし、粉雪の素晴らしさを再び発見できたという感じがします。今年はスノーシューでもっと遠くまで挑戦したい！



12月定例議会

行政報告 (1)

平成28年12月定例議会は、12月1日に開会、13日までの会期で開かれました。議会初日には、行政報告、上程された各議案の大綱質疑、また、5日と6日には一般質問が行われました。7日からは、各常任委員会で付託された議案を審査し、13日の最終日に採決が行われました。

12月定例議会の行政報告の概要についてお知らせします。

総務部関係

■総務課

平成28年度職員採用試験は、大学卒一般行政1人、保健師1人、土木技師1人、高校卒一般行政3人、管理栄養士1人を合格者として告示しました。

8月30日から31日に県北部を通過した台風10号に対応し、市民に注意喚起を行い、市内4地区に自主避難所を開設したところ、6世帯11人が自主避難されました。

10月8日から9日にかけて発生した大雨により、綴子川、小猿部川、小阿仁川で氾濫注意水位を超える水位の上昇が見られ、市道3か所が冠水し通行止の措置を行いました。

大規模地震による災害等の発生を想定した総合防災訓練が、9月4日に合川李岱地区一円で行われ、市民

や消防、関係機関等が避難誘導、応急救護訓練、避難所開設・運営訓練など災害発生時の初動体制、救助活動等の役割や行動を確認しました。



▲避難所開設や応急救護等、本番さながらの訓練が行われた総合防災訓練

9月21日に秋田県建造物解体業協会と「災害時における応急対策への協力に関する協定」を、また11月18日にNPO法人コメリ災害対策センターと「災害時における支援協力に関する協定」を締結しました。

■総合政策課

移住定住イベント「TURN Sカフエinきたあきた」が、9月18日に東京都内で行われ、首都圏在住者約20人の参加のもと、本市に移住した方々が、移住のきっかけや市の魅力と暮らしの実情を紹介したほか、来場者から取り組みに対する様々な意見が出されました。

第30回記念森吉会総会が、9月19日に東京都内で行われ、約160人が参加し、30年にわたる活動を称え、さらなる飛躍を誓い合いました。また、第29回東京鷹巣会総会が、10月9日に東京都内で行われ、約160人が参加し、翌年の30周年の話題とともに大いに盛り上がりました。

行政評価委員会が、9月30日、10月11日、11月2日に行われ、本年度予定していた8事業の評価を終えました。公共交通空白地区の解消を図るため、合川地区の羽根山・羽立集落に市民病院南線の一部区域を編入し、市民病院西線として平成29年9月30日までデマンド型乗合タクシーの実証運行を開始しました。

■内陸線再生支援室

第16回あきた南北ジュニア強化サッカー大会が、9月11日に鷹巣陸上競技場で行われ、12チーム約200人の選手が参加し、熱戦が展開されました。

5年目を迎えた「田んぼアート」は、内陸線の名物となり、車窓からの眺望を目的とした乗客も増えていきます。10月2日には、前田、阿仁合両小学校の児童や秋田大学生による稲刈り体験と合わせ、平里、小淵両自治会の皆さんによる稲刈り作業が行われました。

「阿仁合駅開設80周年記念式典」に併せて「阿仁のごつつおまつり」が、10月30日に阿仁合駅前で行われ、延べ1400人ほどの来場者が、旧商家の宮越邸や湊商店の内蔵公開をはじめ多彩なイベントを楽しみました。



▲くす玉開披で節目を祝った、阿仁合駅開設80周年記念式典

財務部関係

■財政課

平成28年8月1日から10月31日までの工事等発注状況（5000万円以上）は44件、契約額は8億7909万3千円です。

市民生活部関係

■生活課

全市一斉秋のクリーンアップが、10月16日に行われ、地域の皆さんの協力で市内の清掃と環境美化が図られました。また、美しいふるさと北秋田クリーンアップ事業が、10月6日に行われ、七日市地区と金沢地区で不法に捨てられた粗大ごみなどの回収を行い、環境美化に努めました。

秋の全国交通安全運動が、9月21日から30日行われました。運動期間に先がけて9月15日に総決起集会と交通パレードを行ったほか、市内のショッピングセンターで街頭キャンペーンを実施し、交通事故の防止を呼びかけました。



▲交通安全宣言や交通パレードで事故防止を呼びかけた、総決起集会

男女共同参画社会づくり基礎講座が、11月22日に交流センターで市民約50人が参加して行われ「地域を造

る女性の元氣」をテーマに理解を深めました。

■市民課

10月末の個人番号カードの交付申請枚数は2477枚で、交付枚数は1939枚です。また、受け渡しできずに市が保管している通知カードの件数は149件です。

健康福祉部関係

■福祉課

臨時福祉給付金及び障害・遺族年金受給者向け給付金は、11月10日現在、それぞれ3329人に対し99万7千円、253人に対し759万円を支給しました。

児童虐待防止月間及びDV防止推進月間のキャンペーンを、11月1日に鷹巣地区のショッピングセンター2か所で行いました。

■高齢福祉課

敬老式が、9月6日から18日まで市内10か所で行われ、対象者8331人のうち、1997人が参加し、地区婦人会や自治会、小学校、保育園等の協力により、和やかに長寿を祝いました。

ねんりんピック秋田2017北秋田市健康マージャン交流大会りハール大会が、10月2日に鷹巣体育館で行われ、県内10市町から141名が参加し、成績上位20人が来年の本

大会の県代表選手に推薦されました。地域づくり市民のつどいが、10月25日に市民ふれあいプラザで行われ、7月に市内9か所で行ったワークシヨップから見えてきた地域の課題や地域で取り組んでいること等を情報共有するとともに、さらなる地域づくりの輪を広げました。

■医療健康課

心の健康づくり事業は、9月14日に内陸線を利用した「心の絆号」に33人が参加し、車内でミュージックケアによる交流学習会が行いました。また、11月14日には、心のふれあい相談員養成講座をフォーローアップ研修と兼ねて行いました。

健康増進事業は、10月6日に今年度2回目となる市民ウォークを四季美館周辺で行い、83人が参加しました。



▲ウォーキングで心地よい汗を流して、健康増進を図った市民ウォーク

食育推進事業は、10月12日に「郷土食の伝承から食文化の継承へ」をテーマに食育講演会が行われ、156人が参加しました。また、むし歯のない5歳児の表彰と75歳以上のよい歯の認定式も併せて行いました。成人検診事業は、10月23日、29日に「ホリデー検診」や特定健診及びがん検診を実施しました。健診推進キャンペーンとして電話による受診勧奨などを行い、普及啓発に努めました。

第2回北秋田市民病院運営連絡協議会が、11月14日に行われ、市民からの要望等への対応や指定管理内容の改善に伴う検討事項の協議のほか、上期の収支状況等が報告されました。

■診療所

8月から10月までの市立3診療所の外来患者数は次のとおりです。

阿仁診療所は、内科2265人で前年同期比159人の減、外科2686人で同139人の減、歯科989人で同39人の増です。合川診療所は2406人で、前年同期比453人の減です。米内沢診療所は、内科3755人で前年同期比121人の減、小児科415人で同14人の減、整形外科905人で同27人の減、脳血管外科238人で同4人の減、心臓血管外科31人で同5人の減です。

12月定例議会

行政報告 (2)

産業部関係

■農林課

今年の水稲は、全もみ数が「平年並み」となり、作柄は「やや良」となりましたが、カメムシによる被害が多発し「着色粒」が増えたこと等が響き、1等米比率が低下しました。農作物の獣害防止のため、あきた北央農協管内の5経営体で、市の事業により電気柵10セットが設置され、スイートコーン、果樹、秋田比内地鶏の被害防止が図られました。

10月8日9日発生の豪雨による農地・農業施設災害は、3か所で国庫補助事業の査定が予定されており、翌年の営農に支障をきたさないよう復旧作業を進めます。また、林道施設災害2か所は、国庫補助事業査定及び工事の発注に向け準備を進めています。

鳥獣被害対策は、農作物及び人的被害の防止のため、61件の熊の捕獲許可申請を行い、53頭（11月17日現在）の熊を捕獲しています。

■商工観光課

第10回北秋田市産業祭が、10月22日23日に鷹巣体育館で開催され、67

のブースで事業所及び商品の紹介、屋内外での物販が行われ、2日間延べ9,200人が来場し、盛況のうちを終了しました。



▲大切に育てた自慢の農産物が並んだ第10回北秋田市産業祭

特産品のPR販売では、10月1日2日に「秋田25市町村対抗駅会場」ご当地自慢フェスティバル」、10月16日に「秋田大学地域交流朝市」、10月29日30日に「新・秋田の行事」、11月21日22日に東京都板橋区ハッピーロード大山商店街振興組合で北秋田市秋イベントが開催され、北あきたバター餅をはじめとする市特産品の販売が行われ、大勢の買い物客でにぎわいました。

10月15日には、秋田北鷹高校を中心とした実行委員会主催の大綱引き

大会が、鷹巣銀座通商店街で開催され、生徒と一般の23チームが熱戦を繰り広げました。また、今年初開催された「鷹ホコまつり」は、これまでの「キッチンカー&軽トラ市」から開催日が2日間にパワーアップされたほか、街なかパーベキュー、まちなかのどじまん大会等の催物も加わり、大綱引き大会と併せて約800人の来場者でにぎわいました。



▲多くの声援のなか、手に汗にぎる熱戦を繰り広げた大綱引き大会

紅葉時期の森吉山阿仁ゴンドラの利用客数は9,647人で昨年度より1,584人の増となっています。また、太平洋遊覧船の利用者は3,825人。くまくま園の来園者は1万6,342人となっています。

第14回北秋田市たかのす太鼓まつりが、9月11日に大太鼓の館で行われ、市内及び県内外から招待した団体による演奏が披露され、県内外から訪れた多数の観客を魅了し、大い

に盛り上がりました。

DMO「秋田犬ツーリズム」ともに11月15日から19日にかけて台湾旅行エージェント等を訪問し、意見交換やさらなる誘客促進につなげるためPRを行いました。また、秋田北鷹高校の生徒とともに龍潭高級中学へ11月22日に訪問し、教育交流と姉妹校の協定を締結しました。

建設部関係

■都市計画課

日本海沿岸東北自動車道鷹巣大館道路の鷹巣ICと二井田真中IC間が、10月22日に開通しました。

南鷹巣団地建替事業の第1期建設工事は、本体工事及び外構工事が完成し、平成29年1月1日の供用開始に向けた移転準備等を進めています。

■建設課

排水維持工事は、元7号綴子線ほか1件を発注、羽根山桜渡線ほか8件が完成。舗装維持工事は、石坂向本城線ほか5件を発注、横町く伊勢町線ほか2件が完成。交通安全施設工事は、米内沢駅前通線を発注、桂瀬駅前線ほか5件が完成。道路維持工事は、荒瀬川線を発注、黒沢本城線ほか2件が完成。河川維持工事は、務沢川ほか1件が完成しました。

社会資本整備交付金事業の橋梁補修工事は、大舟木橋を発注、伏影橋

ほか1件が完成。道路トンネル定期点検業務委託が完成。橋梁補修詳細設計業務委託は、仙戸石橋ほか2件が完成しました。

■上下水道課

上水道事業は、平崎上岱地区配水管布設工事が完成し、新たに堂ヶ岱地区配水管布設工事2件を発注しています。

簡易水道事業は、綴子前野地区配水管布設工事が完成しています。

森吉・合川地区統合簡易水道施設整備事業は、米内沢送水管布設に伴う内陸線路横断工事が完成しています。公共下水道事業は、鷹巣処理区で面整備工事3件、舗装復旧工事2件が完成し、新たに面整備工事2件を発注しています。

消防本部関係

■常備消防

8月19日から11月10日までの火災及び救急出場件数は次のとおりです。建物火災1件、救急出場件数は355件で、種別では急病236件、一般負傷40件、交通事故30件です。ドクターヘリは、11件の出場要請で4人の傷病者を搬送しました。また、救助出場は16件で管内における捜索救助出場は、これまで1件発生し、生存発見7人となっています。緊急消防援助隊北海道東北プロッ

ク合同訓練が、10月12日13日に能代市を主会場に行われ「道の駅たかのす」では部隊参集訓練、大館能代空港では広域医療搬送訓練を実施しました。また、日本海沿岸東北自動車道鷹巣大館道路の開通に伴い、10月18日に摩当山トンネル内で、交通事故を想定した消火訓練、救急救助訓練等に関係機関との相互連携を確認するための訓練を実施しました。



▲日沿道の開通前に、事故発生を想定し関係機関が相互連携を確認した防災訓練

について意見交換が行われました。あきたリフレッシュ学園の10月未までの利用者数は15人で利用日数は126日となっています。

■学校教育課

秋田県学校関係緑化コンクールの学校林等活動の部で鷹巣南小学校が県知事賞、学校環境緑化の部で鷹巣南中学校が県山林種苗協同組合理事長賞を受賞しました。



▲永年の緑化活動が認められ、県知事賞を受賞した鷹巣南小学校の育林教室

10月13日に市民ふれあいプラザで行われ、23の都道府県から65人が参加しました。翌14日には、伊勢堂岱遺跡及び秋田市の史跡秋田城跡で現地検討会が行われました。

第11回北秋田市文化祭が10月29日から31日まで開催され、演示は文化会館で46団体、展示は森吉総合スポーツセンターで69団体が日頃の練習の成果を披露しました。

■スポーツ振興課

第11回北秋田市スポーツレクリエーション大会が、9月11日のソフトボール競技を皮切りに16団体、16競技が行われ、大勢の方々の参加により熱戦が繰り広げられました。

第26回100キロチャレンジマラソン大会が9月25日に行われ、全国から1500人のランナーが参加し、多くのボランティアや沿道の住民に支えられ自己の限界に挑戦しました。

■非常備消防

北秋田市消防団幹部研修会が、10月16日に交流センターで行われ、約100人の団員幹部が「現場活動での実務と連携」を研修し、現場指揮活動の向上を図りました。

教育委員会関係

■総務課

総合教育会議を11月24日に開催し、事業の執行状況と来年度の重点施策

■生涯学習課

全国中学校ソフトテニス大会が、8月22日23日に石川県で行われ、森吉中学校の佐藤・岩間ペアが5位に入賞しました。秋田県発明工夫展が11月5日6日に行われ、鷹巣東小学校3年の津谷珀翔さんが（公社）発明協会会長奨励賞、鷹巣小学校6年の戸嶋楓さんが県発明協会奨励賞を受賞しました。

第41回全国遺跡環境整備会議が、



▲沿道の住民から多くの声援が送られた第26回100キロチャレンジマラソン

地産地消の推進 第5回
北秋田市産を食べよう

寒い季節には温かい鍋を食べて、身体の中から温まるのも冬の醍醐味の一つではないでしょうか。

今回は秋田の代表的な料理でもある「きりたんぼ」に用いられる、北秋田市産の食材を紹介します。

きりたんぼに使用される食材としては、鶏肉、ごぼう、せり、糸こんにゃく、ネギ、舞茸等がありますが、そのほとんどが北秋田市で生産され、冬が旬とされている食材が多く使われています。今回はその中の比内地鶏と太田ごぼうを紹介します。

【格別の味わい 比内地鶏】

きりたんぼには鶏肉が欠かせない食材の一つですが、北秋田市産の鶏肉といえばやはり比内地鶏です。日本三大地鶏と称され全国的にも広く知られる比内地鶏。北秋田市では主に合川地区で飼養されています。

比内地鶏は秋田県が主体となつてブランド認証制度を制定、国の基準よりも厳しい生産・管理基準や監視体制を確立、飼養管理マニュアルを設定し、安心・安全な地鶏です。鶏肉として食しても非常に美味ですが、特に比内地鶏の

鶏ガラスープを使用したきりたんぼは、ほかにはない格別の味わいとなります。

【伝統野菜の復活 太田ごぼう】

北秋田市産のごぼうとしては古くから旧鷹巣町栗地区の太田ごぼうが有名ですが、生産作業の大変さから生産者が減少し、近年は流通が無くなっていました。しかし、今年度からブランドの復活を目指し、栽培面積を拡大して「太田ごぼう」の流通が復活しました。

米代川流域の砂地で栽培される太田ごぼうは一般的なごぼうより太く、食感に優れており、鬆が入りづらりとされています。今年度から復活した伝統野菜「太田ごぼう」を一度お試しになつてはいかがでしょうか。



▲流通が復活した「太田ごぼう」

今回紹介した比内地鶏と太田ごぼうは「産直おおいこ」で取り扱っています。そのほかにも旬の北秋田市産の食材が数多く店頭に並んでいますので、ぜひご利用ください。

宝くじ助成事業で
町内リレー除雪備品を整備

下新町町内会（北林昭男会長）では、平成28年度コミュニティ助成事業の助成を受けて、町内リレー除雪備品を整備しました。町内会では地域住民の高齢化により、人力除雪では体力的に無理が生じてきたことや地域住民のつながりが希薄になってきていることから、除雪作業を住民が協力して行うことで、地域の支え合い、助け合いを促進するなどの効果が期待されます。

コミュニティ助成事業は、宝くじの社会貢献広報事業として、一般財団法人自治総合センターが、宝くじの受託事業収入を財源に実施しており、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与しています。

問 生活課地域推進係 ☎62-6628



1



2



3

【整備された備品】 1除雪機 4台 2携行缶 4缶
3作業用ヘルメット34個 4作業用バスト34枚
5カラーコーン34本 6カラーコーンヘッド34個



4



5



6



第10回 北秋田市民スキー大会

期日 1月22日(日) **場所** 薬師山スキー場

競技開始 〈距離〉9時30分～ 〈大回転〉10時～

- ◇小学生の部〈大回転/距離0.5～3.0km〉1年生以下/2年生/3年生/4年生/5年生/6年生
- ◇中学生の部〈大回転/距離3.0km〉1年生/2年生/3年生
- ◇一般の部 ※年齢の基準日は平成28年4月1日
 - ▷男子〈大回転/距離1.0～2.0km〉青年(高校生～)/成年(31歳～)/1部(41歳～)/2部(51歳～)/3部(61歳～)/4部(66歳～)/5部(71歳～)
 - ▷女子〈大回転/距離1.0km〉1部(高校生～)/2部(31歳～)/3部(41歳～)/4部(46歳～)/5部(51歳～)
- ◇スノーボード競技 年齢制限なし
- ◇リレー競技 小学生女子(2km×3人)/小学生男子(2km×4人)/一般リレー(1km×5人) ※リレーの重複参加は不可
- ◇歩くスキー〈約500m〉 競技に出場していない方

申込期限 1月10日(火) **お問い合わせ・お申し込み** 鷹巣体育館 ☎62-3800

■合川公民館 ☎78-2114
 [ロビー展] 1/24(火)～2/13(月)
 「写真基礎講座」展
 ▶1/16(月)～2/10(金)合川公民館特別展示「きわめん～木村美緒子・佐藤真由美二人展～」(書道)

■森吉公民館 ☎72-3259
 [サロン展] 1/12(木)～2/10(金)
 「もりよしの思い出」写真展

■阿仁公民館 ☎82-2220
 [ロビー展] 1/4(水)～31(火)
 作山禮造氏スケッチ展

■文化会館 ☎62-3311
 ▶1/8(日)工藤 啓ピアノ教室発表会=14:30～入場無料
 ▶1/28(土)名作子ども映画会「三ねん寝太郎」=10:30～料金500円

■スポーツ ☎62-3800
 ▶1/7(土)～9(月)冬季ハイスクール北秋田カップソフトテニス大会=森吉総合スポーツセンター
 ▶1/15(日)新春社会人バスケットボール大会=合川体育館
 ▶1/28(土)第41回秋田県中学校新人剣道鷹巣大会=鷹巣体育館
 ▶1/29(日)第4回北秋田市バドミントン交流戦=鷹巣体育館
 ▶1/29(日)あきた北空港学童クロスカントリー選手権大会=空港緑地広場クロカコース

第19回 北秋田市ながなわとび大会

12月2日に合川体育館で行われた「北秋田市ながなわとび大会」には、過去最多となる22チームが参加し、熱戦を繰り広げました。

競技の結果

【優勝】鷹巣JBC6年生
 【準優勝】北秋田ウィングス2016
 【3位】合川ブラザーズチーム

優勝 JBC6年生チーム
 問 鷹巣体育館 ☎62-3800

【北秋田市おもてなし宿泊支援事業補助金対象プラン】

森吉山荘 (阿仁前田駅～森吉山荘間無料送迎)

今だけ! 特産品お土産付プラン

1泊2食付 大人お一人様 **8,000円** (税別) を **なんと2,000円お得な6,000円** (税別)
 +北秋田市推奨認定特産品プレゼント

10名様以上で 送迎バスサービス! (詳しくはお問い合わせください。)

クインズ森吉 1月10日～31日は当食堂ご利用の皆様に **ソフトドリンク1本サービス**

ご宴会・ご会食など無料送迎いたします。皆様のご利用をお待ち申し上げます。

温泉付 駅舎 **クインズ森吉** 奥の湯 **森吉山荘**

北秋田市小又字堂ノ下21-2 TEL:0186-60-7000 〒018-4511 北秋田市森吉字湯ノ岱14-1 TEL:0186-76-2334 FAX:0186-76-2101

健康 問申 医療健康課 ☎62・6666

母子健康手帳交付

期日 ※いずれも月曜日

1月16日、23日、30日

場所 北秋田市保健センター

時間 9時30分～11時30分

※手続きには30分程かかります
持ち物 妊婦本人の個人番号カード
又は通知書、確認書類(免許証等)
※交付日に来られない場合は、必ず
電話連絡をお願いします。



幸せファミリーサポート事業

(不妊・不育症治療費助成事業)

北秋田市では特定不妊・一般不妊・不育症治療費を助成しています。

▽特定：単年度あたり20万円まで

(県の助成に上乗せ)

▽一般：単年度あたり20万円まで

▽不育症：単年度あたり15万円まで

【助成期間】 各助成とも5か年まで

※転出入期間等、諸条件があります

詳しくはお問い合わせください。

問 医療健康課 ☎62・6666

がんサロン「北秋田虹の会」

がん患者や家族が抱えている不安や悩みなどお茶を飲みながら話してみませんか？(申込みは不要です)

日時 1月19日(木) 13時～15時

場所 男女共同参画活動拠点施設

「ハートフルプラザ・北秋田」

(北秋田市交流センター内)

1月の乳児健診・相談

場所 北秋田市保健センター

持ち物 母子健康手帳／バスタオル／アンケート用紙

▽4か月児健康診査

期日 1月24日(火)

受付時間 12時45分～13時

対象 平成28年9月生まれの子

▽7か月児育児相談

期日 1月24日(火)

受付時間 9時45分～10時

対象 平成28年6月生まれの子

▽10か月児健康診査

期日 1月25日(水)

受付時間 12時45分～13時

対象 平成28年3月生まれの子



心のサロンへどうぞ

お茶を飲みながら、ゆっくりした時間を過ごしませんか。心のふれあい相談員が笑顔でお待ちしています。

○サロン「お茶っこ」

場所 阿仁保健センター

日時 1月12日(木) 10時～14時

○サロン「すかっと」

場所 森吉保健センター

日時 1月20日(金) 10時～14時

○サロン「梅っこ」

場所 合川保健センター

日時 1月23日(月) 10時～14時

○サロン「あんず」

場所 交流センター

日時 毎週金曜日 11時～14時

いのちとこころの相談会

誰にも相談できず、一人で悩んでいませんか？ご本人だけでなく、家族や支える方もご相談ください。

期日 1月27日(金)

時間 13時30分～15時30分

場所 交流センター

内容 臨床心理士による個別相談

※個人の秘密は厳守します

事前に電話予約が必要です。

問 医療健康課 ☎62・6666



心はればれ

ゲートキーパー養成講座

ゲートキーパーとは…

身近な人が発する自殺の危険に「気づき」相談機関に「つなぐ」ボランティアです。

日時 1月17日(火)、26日(木)

14時～16時

場所 北秋田保健所

参加費 無料

申込締切 1月16日(月)

問申 秋田ふきのとう県民実行委員会

☎018・8533・1831

精神保健相談・老人精神保健相談及びアルコール健康相談

期日 1月19日(木)

時間 15時30分～17時(受付15時～)

場所 北秋田保健所2階

※相談は予約が必要です。

問申 北秋田保健所 ☎62・1165

むし歯のない子

(3歳児健診)

▽11月9日の健診

河田じゅりちゃん 羽根山

柴田みずきちゃん 米内沢駅前

中牧あおいちゃん 芹沢

岸野こうたちゃん 前田駅前

千葉ゆのんちゃん 上杉団地

藤田すばるちゃん 八幡岱

櫻庭ふわりちゃん 松ヶ丘

柏木えいたちゃん 中道岱

高頭ゆづきちゃん 羽根山

三浦りのちゃん 日栄

松岡みなみちゃん 羽根山

櫻井かのんちゃん 下杉

杉渕りょうたちゃん 増沢

石澤きらりちゃん 松ヶ丘

献血日程

■1月3日(火)

ザ・ビッグたかのす店

①10時～12時

②13時～16時

■1月24日(火)

鷹巣技術専門学校

14時～16時30分



■ 定例行政相談所の開設

新たに行政相談委員に委嘱された小林節子氏（森吉地区）が、行政相談所を開設しています。

お気軽にご相談ください。

日時 毎月第4月曜日 10時～12時

場所 森吉生活支援ハウス

（森吉保健センター）

☎ 総務課総務係 62-1111

■ 雪山の危険を知り安全に楽しみましょう

近年、雪山での遭難事故が相次いでいます。

「これくらいの天気なら」と思わず、少しでも天気が悪くなってきたら「ただちに登山を中止する」そんな判断を身につけましょう。

遭難すると家族へ心配をかけるだけ

でなく、捜索に多くの人員を要するなど、多大な手間と費用が掛かることとなります。（捜索は原則有料）

《入山する際には、次のようなことを心がけましょう》

◆「登山計画書」の提出を。

（提出先）警察署／消防署／市役所生活課又は各窓口センター／森吉山阿仁スキー場

◆単独行動を避け、余裕ある行動と装備を。

◆気象状況とコースの事前確認を。

◆携帯電話を持参し、迷ったときは110番、119番通報を（場所を特定するため）

☎ 生活課地域推進係 62-6628

36 バタもっち 「寒い日には…の巻」



作: バタもっち愛読家会

明けましておめでとございませう。今年もバタもっちとナナちゃん一家は元気いっぱい北秋田の暮らしを楽しみますよ♪2017年、皆様にとって良い一年になりますように♡

www.facebook.com/batamocchiaikoukai

**予防接種費用の一部を助成しています
平成28年度 高齢者肺炎球菌予防接種**

☎ 医療健康課健康推進係 62-6666

65歳以上（市内在住）の方が対象です。
接種には**定期予防**と**任意予防**があります。
【助成額】 3000円（生活保護を受給の方は無料）
※各医療機関の接種料金から助成額を差引いた金額を医療機関にお支払いください。

【持ち物】 健康保険証（生活保護受給の方は受給者証）／定期予防接種の②に該当の方は事前に送付している『対象者証』
【実施期間】 平成29年3月31日まで

定期予防接種 対象者及び実施場所

- ①平成28年度中に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳を迎える方
 - ②60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器等に身体障害者1級程度の障がい有する方
- ※これまでに肺炎球菌予防接種を受けたことのある方は、定期予防接種の対象にはなりません。
【実施場所】 県内の実施医療機関（要予約）

任意予防接種 対象者及び実施場所

- ①65歳以上で定期予防接種に該当しない方
 - ②1回目接種から5年以上経過し、医師が2回目接種を必要と認めた方
- ※3回目以降の接種については助成対象外
【実施場所】 市内の実施医療機関（要予約）

※市内の実施医療機関は下記のとおり

北秋田市民病院 ☎62-7001 / うえだクリニック ☎60-1055 / 遠藤クリニック ☎63-0515 / 児玉内科クリニック ☎69-7311 / 近藤医院 ☎62-1155 / たむら内科クリニック ☎63-2700 / 鷹巣病院 ☎62-1210 / 津谷内科 ☎62-2261 / 奈良医院 ☎62-1146 / 盛岡外科医院 ☎62-1101 / 国保合川診療所 ☎78-3161 / 市立米内沢診療所 ☎72-4501 / 市立阿仁診療所 ☎82-2351

お知らせ

企業在職者対象の講習

▽JW・CAD講習

期日 3月2日(木)、3日(金)

時間 8時30分～15時

場所 鷹巣技術専門学校

内容 JW・CAD基本操作(コマ

ンド操作・レイヤの使い分け等)、

簡単なマンシヨン平面図の作成

対象者 CADを用いて業務を始め

ようとする方

定員 10人

受講料 無料

申込締切 2月17日(金)

問 鷹巣技術専門学校 ☎84・8351



雇用保険の適用拡大等について

平成29年1月1日から、雇用保険の適用除外であった65歳以上の方も適用対象になりました。

平成29年1月1日以降、次のような場合には、雇用保険被保険者資格取得届の提出が必要となります。

①65歳以上の労働者を新たに雇用した場合

②雇用保険に加入していない65歳以上の労働者を引き続き雇用している場合

※詳しくは、最寄りのハローワーク(公共職業安定所)にご相談ください。

問 ハローワーク鷹巣 ☎60・1586

指定管理者の指定に関する公表

市議会の議決日 平成28年12月13日議決

＜施設＞ 北秋田市打当温泉マタギの湯/北秋田市農業者健康管理施設/北秋田市ふるさとセンター(マタギ資料館)
(北秋田市阿仁打当字仙北渡道上ミ67番地)
北秋田市農林水産物直売・食材供給施設(道の駅あに)
(北秋田市阿仁比立内字家ノ後8番地1)

＜指定管理者＞ マタギの里観光開発株式会社
代表取締役 仲澤弘昭

＜指定予定期間 (5年間)＞

平成29年4月1日から平成34年3月31日

問 商工観光課観光振興係 ☎72-5243

＜施設＞ 北秋田市畜産経営環境整備施設
(北秋田市米内沢字大野岱3番地30)

＜指定管理者＞ 有限会社 アグリほくおう
代表取締役 杉渕忠寿

＜指定予定期間 (10年3か月間)＞

平成29年1月1日から平成39年3月31日

問 農林課農業振興係 ☎72-3114

特定最低賃金の改正

特定の産業に適用される「特定最低賃金」が改正されました。

【効力発生日】 平成28年12月25日

【特定の産業と最低賃金】

▽非鉄金属製錬・精製業(非鉄金属合金製造業を含む) 時間額834円

▽電子部品・デバイス等製造業 時間額766円

▽自動車・同附属品製造業 時間額805円

▽自動車(新車)、自動車部分品・附属品小売業 時間額794円

問 秋田労働局賃金室

☎018・883・4266

北秋田市環境放射線量測定結果
空間線量調査(12月14日測定)

問い合わせ
生活課環境係
☎62-1110

観測地点	測定結果
市役所本庁舎前	0.03
合川庁舎前	0.03
森吉庁舎前	0.03
阿仁庁舎前	0.05
クリーンリサイクルセンター前	0.03
一般廃棄物最終処分場	0.03
鷹巣埋立地最終処分場	0.03

測定の結果、秋田県の通常レベルを超える数値は観測されていません。
※県の通常レベル 0.022～0.086
(単位:マイクロシーベルト毎時)

軽油引取税免税証(農業用)
交付申請について

日時 1月27日(金)

①10:00～11:30/②13:00～15:30

場所 北秋田地域振興局
(第1・第2会議室)

問 秋田県総合県税事務所
課税第二課 ☎018-860-3341

交付申請に必要な書類等	新規	更新	継続	書換
免税軽油使用者証		○	○	○
機械の購入証明書	○			○
免税軽油使用者証交付申請書	○	○		
誓約書	○	○		
秋田県証紙(400円) ※免税証交付時	○	○		
免税証交付申請書	○	○	○	○
農業委員会が交付する耕作証明書	○	○	○	○
免税軽油の引取り等に係る報告書		○	○	○
前年購入した軽油の納品書又は購入証明書		○	○	○
印鑑(共同申請の場合は全員分)	○	○	○	○
未使用免税証		○	○	○

市営住宅 入居者募集



- ① **南鷹巣団地**・・・鷹巣字平崎上岱13-2★
簡易耐火2階建3LDK 月額13,700円～31,500円
- ② **胡桃館団地**・・・綴子字胡桃館2★
簡易耐火構造2階建3LDK 月額16,200円～37,200円
- ③ **林岱団地**・・・八幡岱新田字林岱89-1★
木造平屋1戸建3DK 月額9,200円～18,200円
- ④ **松ヶ丘団地**・・・川井字松石殿1-254★
▷木造平屋1戸建3DK 月額13,100円～22,000円
▷木造平屋1戸建3LDK 月額16,800円～38,600円
- ⑤ **田の沢団地**・・・川井字五郎左エ門田の沢5-6★
木造2階4戸建2LDK
月額19,000円～43,600円(共益費400円)
- ⑥ **上杉駅前団地**・・・上杉字屋布岱61-52★
木造平屋2戸建3LDK 月額25,300円～58,200円
- ⑦ **諏訪岱団地**・・・米内沢字諏訪岱33-1★
木造2階1戸建3LDK 月額50,000円～70,000円
- ⑧ **三両団地**・・・阿仁銀山字下新町51-4★
木造平屋1戸建3DK 月額11,100円～22,400円
- ⑨ **上岱団地**・・・阿仁水無字上岱64-2★
木造平屋1戸建3DK 月額14,900円～34,300円
- ⑩ **上新町団地**・・・阿仁水無字上新町東裏4-6★
木造2階2戸建3LDK 月額17,500～40,200円
- ⑪ **畑町団地**・・・阿仁水無字畑町東裏147
▷木造平長屋4戸建2LDK 月額24,100円～55,400円★
▷木造平長屋5戸建1LDK 月額19,300円～44,300円
- ⑫ **サンコーポラスなきたい住宅**・・・鷹巣字東中岱51-1
鉄筋コンクリート造5階建3DK 月額41,000円(共益費800円)

※★印の住宅は単身入居できません

各住宅の設備等については、市のホームページ
をご覧ください。

【入居資格】 収入基準を満たすこと／住宅に困窮している
ことが明らかなこと／市税等を滞納していないこと

【敷金】 家賃の3か月分(退去時までの預り金)

【募集期間】 第1回 1月4日(水)～10日(火)

※土日祝除く 第2回 1月12日(木)～18日(水)

【申込み先】 都市計画課(森)／生活課(鷹)／
合川総合窓口センター／阿仁総合窓口センター

※募集期間中は住宅案内を行っています。
希望日の前日までに電話等で申込みください。

問 都市計画課都市計画住宅係 ☎72-5246

「老後の備えは大丈夫ですか？」
国民年金基金がお手伝いします
国民年金基金は、老齢基礎年金の
上積み年金として給付を行う、公的
な年金制度です。
掛金は全額「社会保険料控除」に
なり、受け取る年金にも「公的年金
等控除」があるなど、税制面でも優
遇されています。
1月上旬に加入対象者あてにダイ
レクトメールを送付しますので、誰
にでも必ず訪れる「老後」の備えと
して、ぜひご覧ください。
問 秋田県国民年金基金
☎0120-65192=

平成29年度 入札参加資格審査のお知らせ

申請期限は **2月17日(金)**

入札参加資格審査(業者登録申請)の
受付を行います。



申請区分

- ▷建設工事 ▷測量・建設コンサル等
- ▷物品調達及び役務提供等

※林業関係、浄化槽保守点検業務の登録は、こ
れまでどおり「物品調達及び役務提供等」で申
請してください。

提出書類

北秋田市様式により提出ください。

※北秋田市様式、各種申請書の作成の仕方、添
付書類については、市ホームページからダウン
ロードできます。

受付期間 ※土日、祝日を除く

1月16日(月)～2月17日(金)

有効期間 2年間

平成29年4月1日～平成31年3月31日

提出方法

持参・郵送どちらでも可(期限必着)

建設工事、測量・建設コンサル等、物品調達
及び役務提供等の種目ごとにひもで綴り、提出
してください。郵送の場合は、角2封筒に入れ
て送付してください。

※受付印が必要な場合は、ご連絡ください。

申請受付場所及び問合せ先

〒018-3392 北秋田市花園町19番1号
北秋田市役所財政課財政係 ☎62-6607



▼旧秋北バス鷹巣営業所解体工事／2
365万2000円／朝日建設株

■入札結果の公表 《11月》
《250万円以上の契約状況》

▽市長交際費を公開します《11月》
▽慶弔費 11万4000円 (6件)
▽会費 5万 8000円 (11件)
▽その他 36000円 (1件)
▽合計 16万8400円 (18件)
※交際費は市長代理で副市長等が出席している分も含んでいます

お知らせ

北秋田市民病院

休診日、受付時間等の変更のお知らせ

～1月の休診日～

▷乳腺外来=12日(木)
※5日(木)診察に変更



税の納期限 1月31日
市県民税 第4期
国民健康保険税 第7期

1月の休館日

■鷹巣図書館 ☎62-3311
1日～4日、9日
11日、15日、18日、25日
【開館時間】9時～19時
※土日、振替休日は午後5時まで
■森吉図書館 ☎72-3192
1日～4日、9日
11日、15日、18日、25日
【開館時間】9時～17時

夜間当番医(夜間診療)日程表
(診療時間 18:30～21:00)

日	曜	医療機関名	電話番号
1	日	北秋田市民病院	62-7001
2	月	北秋田市民病院	62-7001
3	火	北秋田市民病院	62-7001
4	水	北秋田市民病院	62-7001
5	木	近藤医院	62-1155
6	金	盛岡外科医院	62-1101
7	土	児玉内科クリニック	69-7311
8	日	奈良医院	62-1146
9	月	たむら内科クリニック	63-2700
10	火	米内沢診療所	72-4501
11	水	阿仁診療所	82-2351
12	木	遠藤クリニック	63-0515
13	金	北秋田市民病院	62-7001
14	土	うえだクリニック	60-1055
15	日	近藤医院	62-1155
16	月	毛利整形外科クリニック	69-5300
17	火	津谷内科	62-2261
18	水	国民健康保険合川診療所	78-3161
19	木	盛岡外科医院	62-1101
20	金	児玉内科クリニック	69-7311
21	土	北秋田市民病院	62-7001
22	日	北秋田市民病院	62-7001
23	月	遠藤クリニック	63-0515
24	火	米内沢診療所	72-4501
25	水	阿仁診療所	82-2351
26	木	毛利整形外科クリニック	69-5300
27	金	うえだクリニック	60-1055
28	土	津谷内科	62-2261
29	日	北秋田市民病院	62-7001
30	月	奈良医院	62-1146
31	火	たむら内科クリニック	63-2700

北秋田市消防出初式分列行進

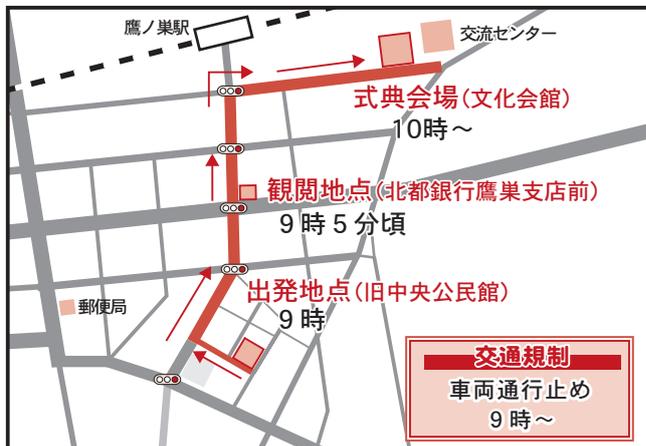
交通規制のお知らせ

北秋田市消防出初式分列行進のため、交通規制を行います。ご不便をお掛けしますが、ご協力をお願いします。



【日時】1月4日(水) 9時～

【交通規制箇所】 中央公民館～文化会館まで



問 消防本部 ☎62-1119

対象となるのは応急の診察を要する方です。年齢・病気の病状にかかわらず事前に当番医へ電話でご相談ください。

慶弔だより 11月16日～12月15日届出分



ご誕生おめでとう
いっしょに喜びます

- 佐藤カンナちゃん (雅彦 舞 二女) 前野
- 中嶋仁之介ちゃん (俊輔 佳子 二男) 元町
- 佐藤亜耶ちゃん (史 亜由美 長女) 東上綱
- 吉田一翔ちゃん (賢仁 和叶 長男) 下家下
- 加賀初季ちゃん (浩基 優衣 長女) 舟見町
- 安宅愛華ちゃん (俊之 佑香 二女) あけぼの町
- 一関 薫ちゃん (栄輝 絵里 長女) 高村岱
- 疋田侑聖ちゃん (司 由香 長男) 上杉



お二人の前途を
祝福します

- 柴田 翼さん (米内沢駅前)
- 岩本さつきさん (岩脇)
- 宮野 優悦さん (上小様)
- 柴田 彩花さん (八幡岱)
- 藤島 俊也さん (花園町)
- 工藤那津子さん (東京都)



寿

100歳おめでとうのじいちゃん

畠山夕力さん(松葉町)
大正5年12月15日生まれ



12月15日、祝状贈呈式
(ケアタウンたかのす)

おくやみ申し上げます

- 藤嶋フチエさん(90歳)今泉
- 津谷シツエさん(78歳)相善町
- 津谷六右工門さん(91歳)坊沢上町
- 三澤 清さん(88歳)松原
- 出川 久男さん(71歳)糠沢
- 湊 サエさん(98歳)糠沢
- 齊藤 富雄さん(74歳)綴子下町
- 齊藤 夕ミさん(88歳)綴子下町
- 花田 實さん(78歳)綴子下町
- 三澤 政信さん(76歳)田中
- 亀山 利さん(85歳)住吉町
- 成田 恒俊さん(70歳)宮前町
- 金澤 安子さん(83歳)旭町
- 杉山 昭二さん(74歳)伊勢町
- 河田 笑子さん(79歳)北中家下
- 藤島 ミエさん(88歳)舟見町
- 高橋 文爾さん(76歳)栄摩当
- 佐藤 秀昭さん(66歳)あけぼの町
- 亀山 ミネさん(79歳)あけぼの町
- 相馬 サワさん(92歳)高村岱
- 小塚 恭悦さん(65歳)堂ヶ岱
- 佐藤 信一さん(62歳)堂ヶ岱
- 三浦 きののさん(80歳)西陣場岱
- 成田 美恵子さん(78歳)舟
- 佐藤 健孝さん(81歳)葛
- 吉田 ヒデノさん(98歳)川
- 鈴木 キヌエさん(88歳)福田

人口と世帯数

※11月30日現在住民基本台帳による

総人口 33,544人(60人減)【161人】
 男 15,665人(35人減)【16人】
 女 17,879人(25人減)【145人】
 出生 15人 転入 32人
 死亡 58人 転出 49人
 世帯数 14,216世帯(6世帯減)【156世帯】
 ※【 】は、うち外国人住民

- 齋藤 昇さん(79歳)新田目
- 山岡 耕治さん(82歳)雪田
- 加藤 千エさん(84歳)東根田
- 村岡 ミホ子さん(67歳)八幡岱
- 小笠原 和弘さん(61歳)増沢
- 藤田 東一郎さん(86歳)美栄
- 山本 キヨさん(94歳)川向
- 庄司 剛三郎さん(75歳)桂坂
- 吉田 秀子さん(91歳)神成
- 春日 フミエさん(88歳)五味堀
- 春日 チワさん(98歳)五味堀
- 佐藤 ツルエさん(74歳)桂瀬
- 加賀 貞雄さん(86歳)桂瀬
- 齊藤 榮子さん(86歳)上新町
- 佐藤 剛さん(81歳)比立内
- 鈴木 利子さん(82歳)戸内

赤い羽根共同募金助成事業

あそび体験活動ボランティア



この指と〜まれ!

「白い風と遊ぼう」



とき 2月4日(土) 午前9時開始

ばしよ 市民ふれあいプラザと
米代児童公園

あそび体験はすべて無料

※小学3年生までは
保護者同伴で!

昔のあそび
けん玉・竹とんぼ
こま回し など

あそび

昔ばなし
紙芝居
縄ない体験



昔の手あそび
お手玉・おはじき
おり紙 など

もちつき

木工あそび

親子で竹馬づくり
に挑戦!



米代児童公園きらきらフェスティバルとの合同企画!!

雪だるま衣装コンテスト参加者募集

先着20組 親子やお友達など
グループで参加してね!

1月30日までにお申し込みください

〈問・申〉 ☎080-1835-4504(村岡)



森吉山の冬の神秘

見上げる

雪の造形美

もこもこ

こももこ

樹氷観賞期間 ※案内人常駐期間
H29 1/7土 ~ 3/5日

ハハハ
hahaha.akita.jp

Gondラで行く。日本三大樹氷
森吉山の樹氷

〈問〉 森吉山 阿仁スキー場 ☎82-3311

地域の皆さん
シルバー派遣事業を
活用しませんか



シルバー人材派遣
活用のメリット

- 季節的な仕事や急に労働力が必要になった時など、必要な分だけ労働力を確保できます
- 常時雇用とは違うので、採用コストの削減と正社員採用に伴うリスクを軽減できます
- 請負と違い、発注者による指揮・命令を受けられるので、効率的な労働が期待できます
さらに
- 多くの会員の中から適した人材が派遣されるので、多様な受注内容にも対応できます

是非一度検討してみてください。
お問い合わせは

北秋田地域シルバー人材センター

〒018-3452 北秋田市七日市字石倉袋4番2

電話 84-8622 FAX 84-8633

